

消 防 年 報

令 和 6 年 版



君 津 市 消 防 本 部

君 津 市 民 憲 章



豊かな伝統と、明るい未来をもつわたくしたち君津市民は
たがいに手を取りあい、やすらぎのある住みよいまちを
つくるため、この市民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、水と緑の美しいまちをつくりましょう
- 1 健やかに働き、若さみなぎるまちをつくりましょう
- 1 笑顔といたわりで、心のふれあうまちをつくりましょう
- 1 知性をみがき、薫り高い文化のまちをつくりましょう
- 1 広い視野と英知で、世界に伸びるまちをつくりましょう

は し が き

この年報は、令和6年中の君津市における主要な消防事情を収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実育成に資するとともに、本市消防の概要を広く一般に紹介するために編集したものであります。

令和7年7月

君津市消防本部

総 括 表

令和7年4月1日現在

消防本部・消防署	消防本部	S44.4.1設置
	消防署数	1 署
	分署数	3 分署
	消防職員数	160 人
消防団	分団数	28 分団
	団員数	695 人
面 積		318.78 km ²
人 口		79,142 人
世 帯		39,424 世帯
(令和7年度予算)	消防費当初予算	1,771,981 千円
	一般会計に対する構成比	4.9 %
	市民1人当たりの消防費	22,390 円
火 災	火災件数	32 件
	建物焼失面積	626 m ²
	死者	4 人
	損害見積額	36,742 千円
救 急	救急出動件数	5,272 件
	搬送人員	4,163 人
救 助	救助件数	49 件
	救出人員	50 人
消 防 水 利	消火栓	1,534 基
	防火水槽	592 基
	うち無蓋防火水槽	324 基
	うち耐震性防火水槽	公設 40 基 私設 14 基
	その他	33 基

消 防 自 動 車	車 両 種 別	本部署	分団
	指 揮 車	1	
	大型化学高所放水車	1	
	泡 原 液 搬 送 車	1	
	救 急 車	6	
	消防ポンプ自動車	5	12
	水槽付消防ポンプ自動車	4	
	小型動力ポンプ付積載車		31
	小型動力ポンプ付水槽車	1	
	梯 子 車	1	
	救 助 工 作 車	1	
	資 機 材 搬 送 車	1	
	人 員 搬 送 車	1	
	そ の 他	8	
	計	31	43
通 信 施 設	移 動 局 (卓 上 型)	1 局	
	移 動 局 (車 載)	31 局	
	携 帯 局	39 局	
	テレフォンサービス	1 回線	

※消防職員数
市派遣(県消防学校を含む)、市併任は含まず

目 次

【 総 務 】

君津市の沿革	1
消防の歴史	2 ～ 3
君津市消防のあゆみ	4 ～13
位置・地勢	14
消防の組織	15
消防本部事務分掌	16
消防署事務分掌	17
君津市の市勢推移	18
人口・世帯数の推移	18
予算の推移（一般会計）	19
消防予算の推移	19
消防職員の配置状況	20
消防職員の勤続年数	20
消防吏員の階級別年齢	21
消防職員の研修状況	22
消防職員の資格取得状況	22
消防職員の表彰	23
消防庁舎の現況	24
消防車両等の配置状況	24～25
応援協定等の締結状況	26
消防配置図	27

【 消 防 団 】

消防団員の配置状況	28
消防団受持区域	29～30
消防団員の勤続年数	31
消防団員の年額報酬・出動報酬	31
消防団員の年齢別役職	32
消防団車両配置状況	33～34
消防団員の表彰状況	35
消防団協力事業所表示証交付状況	36
君津市消防団応援の店登録状況	37

【 予 防 】

消防用設備等設置状況	38
業態別・階層別防火対象物	39
消防用設備等届出受理件数	40
消防法第7条に基づく月別同意件数	41
甲種防火管理者選任等の状況	42
乙種防火管理者選任等の状況	43
防火対象物定期点検報告制度	44
類別危険物製造所等調	45
所在地別危険物施設	46
危険物関係の許可・認可・ 承認及び各種届出状況	46
京葉臨海南部地区の防災体制	47
消防音楽隊の状況	48
令和5年度活動状況	48
楽器保有状況	48
隊員編成状況	48

【 警 防 】

消防隊出動状況及び現場到着平均時間	49
消防水利の現況	50
消防水利の推移	50
耐震性公設防火水槽	50
消防水利調査月別実施状況	51
消防水利調査月別基数	51
避難行動要支援者防火指導実施状況	52
各種訓練実施状況	53
消防本部・署への視察・見学状況	53
消防資機（器）材の保有状況	54

【 火 災 】

月別火災発生状況	55
時間帯別火災発生件数	55
火災種別・原因別出火件数	56
曜日別火災発生件数の推移	57
覚知別火災件数	57
火災発生状況の推移	58
焼損面積（建物火災）及び損害額の推移	58
火災種別・原因別出火件数の推移	59
月別火災発生件数の推移	60

【 救 急 】

署別救急出動件数	61
署別・事故種別搬送人員	61
署別救急出動件数及び搬送人員の推移	62
傷病程度別搬送人員	62
時間帯別救急出動件数	63
月別救急出動件数	64
救急隊員が行った応急処置実施数	65
救急救命処置実施数	65
救急救命士の病院研修状況	65
救急資格者実動隊員数	65
応急手当の普及啓発実施状況	66
救急資機（器）材の保有状況	67～68
救急隊の平均現着時間	68
ドクターヘリ要請件数	69
ランデブーポイント一覧	69

【 救 助 】

月別救助出動状況	70
救助隊員としての資格等	70
救助出動状況の推移	71
救助出動件数の推移	71
救助用資機（器）材の保有状況	72
各種訓練実施状況	73

【 通 信 対 応 】

消防用無線局配置状況	74
覚知別受付状況	75
災害別指令状況	75
気象警報・注意報発表等状況	76
君津市防災行政無線運用状況	76

総務



君津市
マスコットキャラクター

きみぴょん

君津市の沿革

君津市にいつごろから人類が住み始めたかは明らかではないが、内蓑輪野間木戸・星谷上遺跡から石器が出土していることから、先土器時代にはすでに人類が生活していたと推定される。

4世紀に入ると、大和朝廷の統一が進み、やがて房総の地に新しい波が押しよせてきた。大和政権に服属した房総の小国の王たちは、それぞれの国の支配権を与えられ「国造」となった。「先代旧事本紀」などによれば、房総には11の国造がおかれ、小櫃川流域は馬来田国造、小糸川流域は須恵国造に属し、大和地方の文化が比較的早く到来した地域であったといわれる。

大化の改新（645）により国郡制度が確立し、房総は上総国と下総国に分けられ、本市域は上総国周准郡及び畔蒜郡（のちに望陀郡に併合）に属した。

また、このころ内蓑輪九十九坊台に大寺院が建立され、当地方ではすでに白鳳期において仏教文化が開花していたと推測される。

8世紀になると、公地公民制度が徐々に崩壊し、有力な豪族や社寺は開墾地（荘園）をふやして私有するようになり、本市では周西荘、周東荘、畔蒜荘などが存在したといわれる。荘園の乱立は武士の発生につながり、房総一円は争乱があいつぎ、本市周辺では桓武平氏とその一族の支配下に属したものの、源氏の再興によって源氏の支配下に入ったと考えられる。

中世に至り、当初は武田氏の治めるところであったが、16世紀半ば以降ほとんどが里見氏の所領となり、天正18年（1590）の里見氏の削封後は徳川氏の所領となった。

慶長8年（1603）の江戸幕府創設後は、房総は大半が旗本領と譜代小藩の領地となり、小櫃川流域の小櫃、久留里は譜代大名土屋氏及び黒田氏の治める久留里藩領に、松丘、亀山は川越藩領に属した。一方、小糸川流域は、ほとんどが幕領と旗本領の相給支配が行われていた。

明治維新の後、明治4年（1871）の廃藩置県により、本市域は木更津県の、次いで明治6年には千葉県^{千葉県}の所管となった。明治22年（1889）の市制町村制の施行により、八重原村、周西村、貞元村、周南村、中村、小糸村、秋元村、三島村、小櫃村、久留里町、松丘村、亀山村の12町村が誕生した。昭和18年には八重原村と周西村が合併して君津町となり、さらに昭和29～30年の町村合併により、君津町（君津町・貞元村・周南村）、小糸町（小糸村・中村）、清和村（秋元村・三島村）、小櫃村及び上総町（久留里町・松丘村・亀山村）の3町2村となり、昭和45年9月には、これら5か町村の合併により、人口64,609人、面積311.25K㎡の町が誕生し、翌昭和46年9月1日県下25番目に市制を施行した。

21世紀を迎え、東京湾アクアラインの開通、館山自動車道君津インターチェンジの開設に伴う周辺整備などが進展している。時代が目まぐるしく変化する中であっても、一人ひとりが主役となり、誰一人取り残さないために私たちの目指す将来都市像は「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」である。

消 防 の 歴 史

1. 武家消防のはじまり

消防が組織的に行われるようになったのは、江戸時代に入ってからで、1629年（寛永6年）に幕府は、江戸城を守るために大名数十家に火のかかりを命じた。火災の際には、老中の名をもって火消に関する奉書を出して、大名を非常招集したので「奉書火消」といわれた。

これが我が国で最初の消防隊で、その後、1639年（寛永16年）江戸城本丸から出火した火災で、城中ことごとく焼失したので幕府はこれを機会に大名火消の組織を強化し、浅野内匠頭長矩等6大名に専門に奉書火消の役を命じ、さらに、1643年（寛永20年）に6万石以下の譜代大名、浅野家、稲葉家など16家を火消の役に任じて420人を1隊と定め、4隊を編成10日ごとに各隊交替して任務にあたった。1658年（万治元年）に従来の大名火消のほかに4千石以上の旗本4名に火消役を命じ、これを幕府直属のものとしこれを定火消と呼んだ。定火消の組織としては、1人の火消役の下に与力6騎、同心30人、臥煙（がえん）100人が置かれた。

しかし、これらの大名火消や定火消の出動する範囲は厳しく制限され、江戸城と武家屋敷とに限られ、町場の火災には出向かず、延焼の恐れのあるときでも境界線で待機していた。

2. 公共消防（店火消・町火消）のはじまり

1719年（享保4年）には、江戸南町奉行の大岡越前守は町火消、いろは48組を設けるとともに本所、深川に別に16組を組織した。町火消は純然たる義勇消防であって、組員は無報酬に等しく、町内住民にこの義務が負わされた。また町奉行の監督に服してはいたが、純然たる自治的組織であって、経費一切が町の負担であり、組織や人員等も町役人の自由に委ねられていた。この組織は多少の変遷があったにせよ、明治維新まで続いた。

3. 消防組の興り

明治維新の訪れとともに武家火消は消滅したが、いろは48組と本所、深川の16組の町火消は新しく生れた南北市政裁判所に次いで新設された東京府に移管され、明治3年町火消を改組して消防組とした。

4. 千葉県消防の起源

県下における消防の組織は、明治14年千葉県警察の消防規則が定められたが、これが組織に制度化された千葉県消防の最初であった。その後明治27年2月勅令をもって消防組織規則が制定公布され、県下に41組84部5,804人の組員が誕生した。

5. 君津市消防の沿革

本市に公設消防組が誕生したのは、下記のとおりである。

久留里町	明治35年2月5日 2部編成、初代組頭 杉浦亀吉
小櫃村	大正3年8月18日 13部編成、初代組頭 宮崎庄之助
貞元村	大正3年2月1日 5部編成、初代組頭 宮崎国作
八重原村	大正6年2月 6部編成、人員450名、初代組頭 藤平元吉
小糸村	明治44年2月 12部編成、初代組頭 和田正作
中村	大正14年3月1日 10部編成、初代組頭 野口親
周南村	昭和2年3月 初代組頭 松本小八郎
周西村	大正2年1月
秋元村	明治末年頃 11部編成、初代組頭 山中秀蔵
三島村	明治末年頃 10部編成、初代組頭 星野忠平

松丘村、亀山村においても、おおむね昭和初期までには設置されたようである。

その後、警察行政の指導下において発展を続けてきたが、昭和14年国家の戦時体制の強化によって警防団に改組され、戦後、昭和22年再び消防団に復し、翌昭和23年消防組織法の施行によって、初めて警察行政から独立、自治体消防組織が確立され、純然たる市町村機関としての消防団が誕生した。

昭和29～30年の町村合併により、12消防団から5消防団に統合した後、昭和45年9月、3町2村の合併により消防団も統合され、1団5支団44分団となり、現在も消防団（組織）の再編をすすめており、令和7年4月1日で1団5支団28分団となっている。

常備消防については、昭和44年4月旧君津町における消防本部署を創設、現在は1本部1本署3分署、職員定数160名の組織となっている。

君 津 市 消 防 の あ ゆ み

明35. 2.	久留里町消防組設置
明44. 2.	小糸村消防組設置
大 3. 2.	貞元村消防組設置
大 3. 8.	小櫃村消防組設置
大 6. 2.	八重原村消防組設置
大14. 3.	中村消防組設置
昭 2. 3.	周南村消防組設置
	その他、周西、秋元、三島、松丘、亀山の5村においても、おおむね昭和初期までに消防組が設置されたようである
昭14. 1. 24	警防団令の施行により、各町村消防組は警防団に改組
昭18. 4. 30	周西・八重原両村の合併により、両村警防団を統合して君津町警防団を設置
昭22. 4. 30	消防団令の施行により、各警防団は消防団に改組
昭23. 3. 7	消防組織法の施行により、警察行政から独立して完全な自治体消防となる
昭29～30	町村合併の進行に伴い、従来の11町村消防団は君津、小糸、清和、小櫃、上総の5町村消防団となる
昭38～39	昼間消防力の不足を補うため、5か町村にそれぞれ役場職員による消防隊が設置された
昭44. 4. 1	君津町に消防本部・署が設置され、職員定数17名をもって発足 消防長 長島昇 就任
昭44. 6. 1	職員定数23名となる
昭44. 7. 28	君津町危険物安全協会設立
昭44. 10. 21	消防署に化学消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 4. 1	職員定数50名となる
昭45. 8. 13	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭45. 8. 17	消防署に救急自動車1台配置し救急業務を開始
昭45. 9. 28	5町村合併により新「君津町」誕生。従来の君津町消防本部・署はそのまま新君津町消防本部・署となり、消防団は統合されて、1団、5支団、44分団、団員定数1,506名となり、消防団長に鎌田善次郎 就任
昭46. 3. 31	支団役員及び役場消防隊等の人員統一により、団員定数1,489名となる
昭46. 4. 1	職員定数55名となる
昭46. 9. 1	県下25番目の市として市制施行に伴い君津市消防本部・署、団と改称された
昭46. 9. 30	消防長 長島昇 退任
昭46. 10. 1	消防長 四宮喜八郎 就任
昭47. 3. 31	消防署上総出張所竣工
昭47. 4. 1	職員定数83名となる
	上総出張所及び小糸出張所設置（組織のみ）
昭47. 4. 5	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 4. 30	消防長 四宮喜八郎 退任 消防団長 鎌田善次郎 退任
昭47. 5. 1	消防長 鎌田善次郎 就任 消防団長 山田治雄 就任
昭47. 6. 30	消防署に救急自動車1台配置
昭47. 7. 1	職員定数85名となる
	消防署上総出張所 職員20名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって業務開始
昭47. 7. 31	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 9. 1	職員定数95名となる
昭47. 10. 15	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭47. 11. 26	消防署小糸出張所 職員18名、普通消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台をもって仮設庁舎（鎌滝自治会集会所）において業務開始
昭47. 12. 1	役場消防隊の廃止により団員定数1,412名となる
昭47. 12. 18	消防署に救急自動車1台配置
昭48. 3. 1	小糸出張所本庁舎で業務開始
昭48. 3. 31	消防団長 山田治雄 退任

昭48. 4. 1	消防団長 川俣正明 就任 職員定数99名となる 一部団員削除のため、消防団員定数1,362名となる
昭48. 5. 12	千葉県消防設備保守協会より広報車1台の寄贈を受け本部に配置
昭48. 6. 21	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭48. 10. 1	救助隊（隊長以下14名）、音楽隊（隊長以下25名、全員兼務）を設置
昭48. 11. 13	消防署に40m級梯子付消防ポンプ自動車1台配置
昭48. 11. 21	日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け署に配置
昭49. 3. 28	消防署に救助工作車1台配置
昭49. 4. 1	職員定数120名となる 消防団音楽部の廃止により消防団員定数1,342名となる
昭49. 7. 15	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車1台の寄贈を受け署に配置
昭50. 4. 1	消防団長 川俣正明 再任
昭51. 8. 1	消防本部機構改革、総務課・予防課の二課制とする
昭52. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係の三係制とする 消防団長 川俣正明 再任
昭53. 5.	木更津信用金庫よりマイクロバス1台、連絡車1台の寄贈を受け本部に配置
昭54. 1.	消防署に大型化学消防ポンプ自動車1台配置
昭54. 3. 31	消防署に指揮車1台配置 消防長 鎌田善次郎 退任
昭54. 4. 1	消防長 加藤栄 就任 消防団長 川俣正明 再任
昭54. 8. 3	君津市防火管理安全協議会設立
昭55. 3. 3	消防署に泡原液搬送車1台配置
昭55. 3. 31	消防団長 川俣正明 退任
昭55. 4. 1	消防団長 小倉義雄 就任 消防本部機構改革、総務課に財務係・庶務係、予防課に指導係・危険物係の二係制
昭55. 4. 22	君津婦人防火クラブ設立
昭55. 11. 4	日本防火協会より婦人防火クラブ広報車1台の寄贈を受け予防課に配置
昭55. 12. 26	少年消防クラブ設立（大和田小学校・小櫃小学校）
昭56. 3. 25	消防署に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭56. 4. 1	消防団長 小倉義雄 再任 人員削減により消防団員定数998名となる
昭56. 7. 10	総務課に連絡車1台配置
昭57. 1. 28	消防署に救急自動車1台配置
昭57. 2. 24	消防署上総出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭57. 4. 1	消防署機構改革、庶務係・消防係・救急係・救助係・通信係の五係制とする
昭57. 11. 18	消防本部・消防団が第18回県民の消防員団体表彰旗受賞
昭57. 12. 21	消防署に大型高所放水車1台配置
昭58. 2. 27	予防課に査察車1台配置
昭58. 3. 15	消防署小糸出張所に救急自動車1台配置
昭58. 3. 31	消防長 加藤栄 退任 消防団長 小倉義雄 退任
昭58. 4. 1	消防長 齋藤正雄 就任 消防団長 松井清 就任
昭58. 5. 10	幼年消防クラブ設立（清和保育園）
昭58. 11. 14	消防署小糸出張所に普通消防ポンプ自動車1台配置
昭58. 11. 30	少年消防クラブ設立（松丘小学校）
昭59. 1. 24	消防署上総出張所に救急自動車1台配置
昭59. 2. 28	消防署上総出張所に小型動力ポンプ付積載車1台配置

昭59. 9. 30	消防長 齋藤正雄 退任
昭59. 10. 1	消防長 永島英 就任
昭59. 10. 15	消防署に指揮車 1 台配置
昭59. 10. 30	消防署に普通消防ポンプ自動車 1 台配置
昭60. 2. 8	消防団が昭和 59 年度日本消防協会長表彰旗受章
昭60. 3. 9	日本損害保険協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け署に配置
昭60. 3. 31	消防団長 松井清 退任
昭60. 4. 1	消防団長 服部基吉 就任
昭60. 5. 21	本部に消防指令車 1 台配置
昭60. 12. 20	消防署小糸出張所に小型動力ポンプ付積載車 1 台配置
昭61. 5. 26	予防課に査察パトロール車 1 台配置
昭61. 5. 28	総務課に輸送車 1 台配置
昭62. 2. 20	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第3・18分団)
昭62. 3. 10	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第31分団)
昭62. 3. 31	消防団長 服部基吉 退任
昭62. 4. 1	消防団長 山下秀彌 就任
昭62. 11. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第8分団)
昭63. 2. 13	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第33分団)
昭63. 3. 15	救助工作車更新 (消防署)
昭63. 7. 21	日本消防協会より連絡車 1 台の寄贈を受け総務課に配置
昭63. 11. 14	普通消防ポンプ自動車 3 台更新 (第7・11・22分団)
昭63. 11. 25	少年消防クラブ設立 (中小学校)
	幼年消防クラブ設立 (美和幼稚園)
昭63. 12. 23	消防署に水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型) 1 台配置
平元. 1. 10	天皇家下崩御(1月7日)により、消防出初式は中止される
平元. 1. 31	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第40分団)
平元. 3. 31	消防長 永島英 退任
	消防団長 山下秀彌 退任
平元. 4. 1	消防長 皆川桂信 就任
	消防団長 小倉大和 就任
平元. 10. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第28分団)
平 2. 3. 12	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第2・19分団)
平 2. 3. 29	小型動力ポンプ付積載車 3 台更新 (第13・20・41分団)
平 2. 7. 25	第 26 回千葉県消防操法大会において第 13 分団が小型ポンプの部で最優秀賞、 第 3 分団がポンプ自動車の部で優秀賞を受賞
平 2. 10. 12	第 12 回全国消防操法大会に第 13 分団が出場し敢闘賞を受賞
平 2. 12. 17	小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第37・39分団)
平 3. 1. 21	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第35分団)
平 3. 4. 1	消防団長 小倉大和 再任
平 3. 7. 25	日本消防協会より救急自動車 1 台の寄贈を受け消防署に配置
平 3. 8. 31	連絡 1 号車更新 (総務課)
平 3. 12. 20	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (第10分団)
	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第44分団)
	消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 2. 25	広報車 1 台更新 (予防課)
平 4. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第14分団)
平 4. 3. 16	大型化学消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 4. 7. 23	消防署に現場指揮広報車 1 台配置
平 4. 8. 5	消防庁舎新築工事開始
平 5. 2. 4	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署)
平 5. 3. 8	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第9・29分団)
	小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第34・42分団)
平 5. 3. 31	消防長 皆川桂信 退任
	消防団長 小倉大和 退任

平 5. 4. 1	消防長 榎本守 就任 消防団長 柳井範佳 就任 職員定数 129 名となる 消防署機構改革により指令室を新設し、通信係を指令係とした
平 5. 9.10	消防庁舎完成
平 5. 9.20	新消防庁舎にて業務開始
平 5.10.21	はしご付消防自動車(38m級)更新 (消防署)
平 5.12.20	査察車 1 台更新 (予防課)
平 6. 1.21	救急自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3.11	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第12・24分団)
平 6. 3.23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 6. 3.25	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第17分団)
平 6. 4. 1	職員定数 140 名となる
平 6.10.27	第 10 回全国婦人消防操法大会出場敢闘賞を受賞
平 6.11.11	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 6.12.21	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第1・38分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第30・32分団)
平 7. 1.17	阪神淡路大震災発生、1 月 26 日西宮市、2 月 8 日に神戸市に市災害救援班派遣、 班員として消防職員 3 名を派遣
平 7. 2.17	泡原液搬送車更新 (消防署)
平 7. 3.10	救急自動車 1 台更新 (消防署上総出張所)
平 7. 3.31	消防長 榎本守 退任
平 7. 4. 1	消防長 石井洋 就任 消防団長 柳井範佳 再任
平 7.11.12	防災フェスティバル開催 第 1 回君津市消防団早出し競技会開催
平 7.11.22	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (消防署小糸出張所)
平 7.11.30	救急救命士 2 名誕生 消防署に高規格救急自動車 1 台配置
平 8. 1.22	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第4・6分団)
平 8. 1.31	救助隊に隊員保護器具(防毒衣・毒ガス検知管) 4 セット配備
平 8. 2. 1	高規格救急自動車運用開始
平 8. 2.24	消防音楽隊ジョイントコンサート (君津市民文化ホールにて新日鐵君津吹奏楽団と共演)
平 8. 2.25	消防団第 4 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8. 3.19	普通消防ポンプ自動車 2 台更新 (第16・43分団) 小型動力ポンプ付積載車 2 台更新 (第21・36分団)
平 8. 3.25	消防団第 16 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.91㎡)
平 8.10.23	第 1 回クスの木コンサート開催
平 8.11.20	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平 8.12. 1	君津消防協力隊(セイバー君津)発足
平 8.12. 6	第 1 回君津市消防職員委員会開催
平 9. 1.31	泡原液タンク(10㎡)設置
平 9. 2.28	100㎡級耐震性貯水槽 1 基新設 (中野東公園)
平 9. 3.31	市役所遊休施設(浄化槽)を 1, 000㎡級貯水槽に改修 消防団長 柳井範佳 退任
平 9. 4. 1	消防団長 鳥井正俊 就任 消防署本署救急隊二隊稼動開始
平 9. 6.24	100㎡級耐震性貯水槽 1 基新設 (坂田駅前公園)
平 9. 7. 7	消防署に林野火災用可搬式送水装置 1 台配置
平 9. 8.24	救急フェア開催
平 9.12.10	普通消防ポンプ自動車 3 台更新 (第25・26・27分団)
平 9.12.16	消防団用救助資機材(チェーンソー・エンジンカッター各3台)を各署所に配備
平10. 1.22	消防団組織検討委員会第 1 回会議開催 (委員長 小川副団長)
平10. 1.28	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新 (第23分団)
平10. 3.25	消防団第 6 分団機庫新築 (鉄骨造平家建・延51.98㎡)
平10. 3.31	消防長 石井洋 退任

平10. 4. 1	消防長 鈴木征二 就任
平10. 6. 6	消防ポンプ自動車更新（消防署・CD-II型）
平10.11.13	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（久留里市場農村公園）
平10.12.25	消防団第3分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.98m ² ）
平10.12.28	査察車更新（予防課）
平11. 1.10	君津市消防出初式挙行（第2日曜日とした）
平11. 3.31	消防長 鈴木征二 退任
平11. 4. 1	消防長 宮崎彌一郎 就任 消防団長 鳥井正俊 再任 小糸・上総出張所を分署に格上げ
平11. 6. 7	消防団第5分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.98m ² ）
平11. 7.27	第35回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車2位・小型ポンプ6位）
平11. 8.21	99きみつ消防防災フェア開催
平11.11. 1	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（池田東公園）
平12. 1.31	資機材搬送車1台配備（クレーン付）
平12. 3. 6	消防団第9分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57.96m ² ）
平12. 4. 1	指令室に課長相当職を配置 分署長・指令室長日勤体制になる 普通救助隊を特別救助隊に改組
平13. 1.15	連絡車更新（総務課）
平13. 2.13	消防団第32分団機庫新築（鉄骨造2階建・延57.96m ² ）
平13. 3.23	救助工作車更新（消防署）
平13. 3.28	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大道沢北公園）
平13. 3.31	消防長 宮崎彌一郎 退任 消防団長 鳥井正俊 退任
平13. 4. 1	消防長 坂本健司 就任 消防団長 鈴木康弘 就任
平13. 8. 1	第37回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車8位・小型ポンプ2位）
平13.10.16	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（北子安公園）
平13.10.26	消防専用無線電話装置用自家発電システム設置（小糸分署）
平13.11.28	上総分署に高規格救急自動車1台配置
平14. 1. 1	ホームページ開設
平14. 3. 5	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（戸崎地先）
平14. 3.19	消防団第1分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.97m ² ）
平14. 7.31	第38回千葉県消防操法大会開催（ポンプ車3位）
平14.11. 7	消防団員確保推進事業を施行
平15. 2.28	消防団第26分団機庫新築（鉄骨造2階建・延58m ² ）
平15. 3.13	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中島中部自治会館）
平15. 3.25	消防団第21分団機庫移転改修（軽量鉄骨造2階建・延52.71m ² ）
平15. 3.27	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（上総亀山駅）
平15. 3.31	消防長 坂本健司 退任
平15. 4. 1	消防長 早坂勲 就任 消防団長 鈴木康弘 再任 消防本部・署機構改革、総務課を消防総務課とし財務担当・庶務担当、予防課に 指導担当・危険物担当の二グループ制、署は庶務班・消防隊・救急隊・救助隊の 体制となり、指令係を指令班とした
平15. 7. 3	火の用心サミット（取手市、浜松市、新城市、岡崎市、丸岡町、君津市）
平15. 8.24	「消防開放日」の実施
平15. 8.28	第32回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平15. 9.26	広報車更新（予防課） 連絡車更新（消防署）
平15.11.20	自治体消防55周年記念大会に参加
平15.12.19	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大岩青年館）
平16. 2.18	消防団第15分団機庫新築（鉄骨造平家建・延51.97m ² ）
平16. 2.25	消防団第41分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64.24m ² ）

平16. 3. 17	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（中野西公園）
平16. 3. 30	消防長 早坂勲 退任
平16. 3. 31	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（尾車地先）
平16. 4. 1	消防長 山下実 就任 君津市防火安全協会発足（君津市防火管理安全協議会・君津市危険物安全協会・ 君津婦人防火クラブの統合） 緊急消防援助隊に消火隊を登録
平16. 8. 26	第 3 3 回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過、はしご登はん）
平16. 11. 14	消防団駅伝大会開催（優勝第3支団）
平16. 11. 19	小糸分署に高規格救急車 1 台配置
平16. 12. 7	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第15分団、CD-I型）
平16. 12. 20	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（大野原公園）
平17. 2. 25	消防庁長官表彰（消防団地域活動表彰（団員確保功労））受賞
平17. 3. 17	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（行馬地先）
平17. 3. 31	消防団長 鈴木康弘 退任
平17. 4. 1	消防団長 高橋明 就任 女性消防吏員 1 名採用（救命士）
平17. 8. 25	第 3 4 回全国消防救助技術大会に出場（種目：ロープブリッジ渡過）
平17. 11. 10	第 3 6 回県民の消防員表彰で消防団が団体表彰受章
平17. 11. 29	N B C 災害対応資機材 4 式救助隊へ配備
平18. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第3分団、CD-I型） 消防緊急援助隊支援資機材（エアータンク他）配備
平18. 3. 10	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（サエン田公園）
平18. 3. 24	消防署本署に高規格救急車 1 台配置 消防団第 2 4 分団機庫新築（鉄骨造2階建・延64. 24m ² 、ホース乾燥塔更新）
平18. 3. 31	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（八重原地先） 消防長 山下実 退任
平18. 4. 1	消防長 尾棹進 就任 緊急消防援助隊に消火・救急・後方支援部隊を登録
平18. 11. 9	消防団による住宅防火診断
平18. 12. 15	1 0 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（君津中央公園）
平19. 1. 24	本署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置（水I-B型）
平19. 2. 28	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（末吉地先）
平19. 3. 9	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第31分団）
平19. 3. 14	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（人見地先） 4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（小糸分署）
平19. 3. 20	消防団第 4 0 分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59. 62m ² ）
平19. 3. 23	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第18分団、CD-I型）
平19. 3. 28	本署に高規格救急車 1 台配置
平19. 4. 1	職員定数 1 6 0 名となる 消防団長 高橋明 再任 女性消防吏員 1 名採用（救命士）
平19. 7. 9	高機能消防指令センター設計業務委託
平19. 9. 9	君津市消防団フェア実施
平19. 9. 28	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（郡地先）
平20. 2. 8	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（第33分団）
平20. 2. 6	本署に高規格救急車 1 台配置
平20. 2. 28	普通消防ポンプ自動車 1 台更新（第8分団、CD-I型）
平20. 2. 29	4 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（南子安地先）
平20. 3. 12	上総分署に水槽付消防ポンプ自動車 1 台配置（水I-A型）
平20. 3. 17	消防団第 7 分団機庫新築（鉄骨造平家建・延59. 62m ² ）
平20. 3. 18	松丘分署庁舎竣工
平20. 3. 21	1 0 0 m ³ 級耐震性貯水槽 1 基新設（広岡地先）
平20. 3. 31	消防長 尾棹進 退任

平20. 4. 1	消防長 鈴木隆 就任 君津市消防団協力事業所表示制度実施要綱を施行
平20. 7. 14	君津市消防署松丘分署外構工事完成
平20. 9. 23	第2回君津市消防団フェア実施 第1回消防団協力事業所表示証交付式
平20. 9. 24	松丘分署に普通消防ポンプ自動車1台配備 (CD-I型)
平20. 10. 4	君津市消防署松丘分署業務開始 職員15名 消防ポンプ自動車1台 高規格救急車1台をもって業務開始
平21. 3. 6	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第22分団、CD-I型)
平21. 3. 25	高機能消防指令センター運用開始
平21. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (大山野地先) 消防長 鈴木隆 退任 消防団長 高橋明 退任
平21. 4. 1	消防長 岡根敏晴 就任 消防団長 前田吉敬 就任 機能別消防団員制度開始 (市役所分団) 女性消防吏員1名採用 (消防士) 消防団役員以外の任命要件 18歳以上45歳未満の年齢制限を撤廃 消防団員資格の居住要件を緩和
平21. 6. 1	女性消防吏員1名採用 (救命士)
平21. 9. 8	広報連絡車1台配備 (松丘分署)
平21. 10. 1	君津市消防署松丘分署23名体制業務開始
平21. 12. 25	消防本部査察車1台更新 (予防課)
平22. 2. 26	普通消防ポンプ自動車1台配備 (松丘分署、CD-II型)
平22. 3. 2	普通消防ポンプ自動車2台更新 (第7・11分団、CD-I型)
平22. 3. 9	常備消防発足40周年記念式典
平22. 3. 19	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (上新田地先)
平22. 3. 26	共同指令センター運営計画が千葉県消防指令業務共同運用推進協議会に承認
平22. 9. 1	第31回九都県市合同防災訓練 (千葉県会場)
平22. 10. 25	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (人見地先)
平22. 12. 12	第3回君津市消防団フェア実施
平22. 12. 13	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (俵田地先) 100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (宮下地先)
平23. 2. 25	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第28分団、CD-I型)
平23. 2. 28	小型動力ポンプ付積載車1台更新 (第40分団)
平23. 3. 22	緊急消防援助隊派遣 (福島県 (第4次) : 救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名) 3/22~3/24
平23. 3. 24	緊急消防援助隊派遣 (福島県 (第5次) : 救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名) 3/24~3/28
平22. 3. 31	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (グラウンド・ゴルフ場) 消防長 岡根敏晴 退任
平23. 4. 1	消防長 岡田典夫 就任 消防団長 前田吉敬 再任
平23. 4. 5	緊急消防援助隊派遣 (福島県 (第8次) : 救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名) 4/5~4/9
平23. 4. 9	緊急消防援助隊派遣 (福島県 (第9次) : 救急隊1隊3名・後方支援隊1隊3名) 4/9~4/13
平23. 11. 10	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設 (久留里市場地先)
平24. 2. 17	普通消防ポンプ自動車1台更新 (第19分団、CD-I型)
平24. 2. 20	君津市消防団協力事業所 千葉オイレッシュ㈱ 総務省消防庁消防団協力事業所に認定
平24. 2. 22	小糸分署小型動力ポンプ付積載車を普通消防ポンプ自動車配備 (CD-I型) に更新
平24. 3. 22	本署に小型動力ポンプ付水槽車配備 (5,000ℓ)
平24. 3. 31	消防長 岡田典夫 退任
平24. 4. 1	消防長 前田佳暁 就任 消防団組織の見直し 第24分団を第18分団に統合し、第18分団2部とした 第31分団を第30分団に統合した 消防団OBによる機能別消防団員制度導入 (44名) 分団統合並びに一部団員削減により、消防団員定数960名となる
平24. 7. 28	第48回千葉県消防操法大会 (最優秀賞 第15分団)

平24. 8. 28	本署に大型化学高所放水車配備
平24. 10. 7	第23回全国消防操法大会に出場（ポンプ車優良賞 第15分団）
平25. 2. 5	ちば消防共同指令センターへ運用切り替え
平25. 2. 8	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（大坂地先）
平25. 2. 26	普通消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第2分団） 小型動力ポンプ付積載車3台更新（第13・20・41分団）
平25. 3. 29	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中野南公園）
平25. 3. 31	消防団長 前田吉敬 退任
平25. 4. 1	消防団長 松崎良成 就任 ちば消防共同指令センター、消防・救急デジタル無線運用開始
平25. 4. 12	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（糠田地先 平成24年度事業）
平25. 5. 13	消防団員確保推進検討委員会開催
平25. 10. 20	君津市消防音楽隊 発足40周年記念演奏会開催
平25. 11. 25	消防団120年、自治体消防65周年記念大会参加
平25. 12. 10	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（上総分署建設用地）
平26. 2. 26	消防団車両更新（第35・37・39分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第5分団）
平26. 3. 20	総務省より消防団救助資機材搭載型車両受領（第10分団配備）
平26. 3. 31	消防長 前田佳暁 退任
平26. 4. 1	消防長 青木一志 就任 女性消防分団発足（13名）
平26. 7. 26	第50回千葉県消防操法大会（ポンプ車 優秀賞 第15分団）
平26. 7. 31	第43回消防救助技術関東地区指導会出場、全国大会出場決定（種目：障害突破訓練） 8月27日に第43回全国消防救助技術大会出場予定であるも広島市土砂災害へ 緊急消防援助隊対応のため中止
平26. 10. 2	上総分署高規格救急自動車更新 上総分署新庁舎業務開始
平26. 11. 14	第24回全国女性消防団員活性化ちば大会参加（浦安市）
平27. 2. 27	100m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（君津駅北口ロータリー）
平27. 3. 14	消防団車両更新（第14・44分団）
平27. 4. 1	消防団長 松崎良成 再任 女性消防吏員1名採用（救命士） 緊急消防援助隊に消火小隊1隊を追加登録
平27. 6. 18	消防団活性化対策検討委員会開催
平27. 7. 2	第5回一筆啓上火の用心サミットを君津市で開催 （丸岡町・岡崎市・浜松市・新城市・君津市・取手市）
平27. 7. 25	第51回千葉県消防操法大会（小型ポンプ車 努力賞 第41分団）
平27. 8. 29	第44回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平27. 11. 13	第5回緊急消防援助隊全国合同訓練参加（千葉県会場：市原市）
平28. 2. 28	消防団車両更新（第34・42分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第9・29分団）
平28. 7. 23	第52回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 努力賞 第41分団）
平28. 8. 24	第45回全国消防救助技術大会出場（種目：ほふく救出訓練）
平29. 1. 18	小糸分署高規格救急自動車更新
平29. 3. 15	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（中島地先）
平29. 3. 22	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第12分団） 消防団車両更新（第17分団）
平29. 3. 28	40m ³ 級耐震性貯水槽1基新設（俵田地先）
平29. 3. 29	小糸分署消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）に更新
平29. 3. 30	消防団第14分団機庫新築（木造2階建・延66.24m ² ）
平29. 3. 31	消防団長 松崎良成 退任
平29. 4. 1	
平29. 4. 23	平成29年4月6日 坂田で発生した建物火災で負傷した救助隊員1名殉職
平29. 7. 22	第53回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 最優秀賞 第35分団）
平29. 8. 1	君津市消防団組織検討委員会を設置

平30. 2. 26	本署高規格救急自動車更新
平30. 3. 7	自治体消防制度70周年記念式典参加
平30. 3. 20	上総分署小型動力ポンプ付積載車を消防ポンプ自動車（CD-I型）に更新
平30. 3. 23	消防団車両更新（第32分団） 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第1・38分団）
平30. 3. 23	毎年4月23日を「君津市消防安全を誓う日」に制定
平30. 3. 28	消防団第18分団機庫新築（木造2階建・延66.24㎡）
平30. 3. 31	消防長 青木一志 退任
平30. 4. 1	消防長 小磯勇二 就任
平30. 5. 21	上総分署倉庫棟完成
平30. 7. 24	君津市電業組合から君津市に2機寄贈された無人航空機（ドローン）のうち 1機を消防署に配備
平30. 8. 4	第54回千葉県消防操法大会（ポンプ車 努力賞 第3分団）
平30. 11. 15	ギニア共和国へ小型動力ポンプ付積載車を寄贈
平30. 11. 20	君津地域四市と千葉アクア生コンクリート協同組合が 「災害時における消防用水等の確保に関する協定」を締結
平30. 12. 1	君津市消防団組織再編実行委員会を設置
平31. 2. 15	本署高規格救急自動車更新
平31. 3. 15	本署指揮車更新
平31. 3. 18	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第4・6分団） 小型動力ポンプ付積載車更新（第36分団）
平31. 3. 31	消防長 小磯勇二 退任
平31. 4. 1	消防長 高橋広一 就任 消防団長 小原幸春 再任 消防団員の年額報酬を部長29,000円から34,000円、団員21,000円から29,000円、 機能別消防団員7,000円から10,000円に増額 消防団員の出勤手当を年額支給から出勤区分及び出勤回数に応じた支給に変更
令元. 6. 28	小糸分署庁舎竣工
令元. 7. 23	常備消防・防火安全協会50周年記念式典実行委員会設置 （式典を同年11月に予定するも令和元年房総半島台風等での被災状況を鑑み中止とした）
令元. 7. 27	第55回千葉県消防操法大会（小型ポンプ 努力賞 第38分団）
令元. 10. 1	消防署小糸分署新庁舎業務開始
令元. 10. 4	野村進一氏より消防力向上のための寄附金を受納し、 救命用ボート 心肺蘇生救急人形 消防用ホース等を購入
令 2. 2. 28	松丘分署高規格救急自動車更新
令 2. 3. 1	消防団応援の店事業開始
令 2. 3. 9	君津市消防団が令和元年度防災功労者消防庁長官表彰受賞
令 2. 3. 13	消防署小糸分署解体工事（旧庁舎解体）完了
令 2. 3. 18	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第16分団） 小型動力ポンプ付積載車更新（第21分団）
令 2. 5. 29	消防団第17分団機庫新築（木造2階建・延66.24㎡）
令 2. 9. 1	君津市消防団が令和2年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞
令 2. 11. 12	40㎡級耐震性貯水槽1基新設（郡3丁目地先）
令 3. 2. 16	本署消防ポンプ自動車更新
令 3. 2. 25	本署救助工作車更新
令 3. 3. 25	株式会社エノモト防災工業より幼少年少女への防火思想の啓発のための寄附として、 子供用消防車及び子供用消防服を受納
令 3. 3. 31	消防長 高橋広一 退任
令 3. 4. 1	消防長 榎本弘 就任 消防団長 小原幸春 再任 消防団組織の再編 第25分団と第28分団を統合し、第28分団とした 第26分団と第27分団を統合し、第26分団とした 第29分団、第33分団、第34分団を統合し、第29分団とした 第37分団と第38分団を統合し、第38分団とした 第43分団と第44分団を統合し、第43分団とした 再編により消防団員定数885名となる

令 3. 6. 19	小型動力ポンプ付積載車を更新（第18分団2部）
令 3. 10. 1	君津市消防団組織再編基本計画を策定
令 3. 12. 7	予防課査察車更新
令 3. 12. 20	前田吉敬氏より消防力の充実強化のための寄附金を受納し、排水用エンジンポンプを購入
令 3. 12. 24	有限会社親和商店より消防団装備の充実のための寄附として、消防団員用活動服を受納
令 4. 3. 25	消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車に更新（第26分団）
令 4. 4. 1	君津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 消防団員の年額報酬を部長34,000円から37,000円、団員29,000円から36,500円、機能別消防団員10,000円から12,000円に増額 消防団員の出勤手当を出勤報酬に改め、出勤区分及び時間区分に応じた支給に変更
令 4. 4. 10	小型動力ポンプ付積載車を更新（第26分団）
令 4. 8. 12	松崎良成氏より消防力の充実強化のための寄附金を受納し、排水用エンジンポンプを購入
令 4. 12. 2	消防団第10分団機庫新築（木造2階建・延66.24㎡）
令 5. 3. 31	消防長 榎本弘 退任 消防団長 小原幸春 退任
令 5. 4. 1	消防長 監物秋夫 就任 消防団長 平野宏行 就任 消防団組織の再編 第18分団、第19分団、第20分団を統合し、第19分団とした 第21分団、第22分団、第23分団を統合し、第22分団とした 第30分団と第32分団を統合し、第32分団とした 第35分団と第36分団を統合し、第35分団とした 第39分団と第40分団を統合し、第40分団とした 第41分団と第42分団を統合し、第41分団とした 再編により消防団員定数808名となる
令 5. 12. 8	消防団第38分団機庫新築（木造2階建・延66.24㎡） 100㎡級耐震性貯水槽1基新設（西栗倉地先）
令 6. 1. 25	本署水槽付消防ポンプ自動車更新
令 6. 3. 31	消防長 監物秋夫 退任
令 6. 4. 1	消防長 田村和弘 就任
令 6. 8. 1	本署はしご付消防自動車更新
令 6. 8. 23	第52回全国消防救助技術大会出場（種目：障害突破訓練）
令 7. 4. 1	消防団長 平野宏行 再任 消防署警防班業務開始 消防団組織の再編 第3分団、第4分団を統合し、第4分団とした 第9分団、第10分団を統合し、第10分団とした 再編により消防団員定数780名となる

位置・地勢

本市は、房総半島のほぼ中央に位置し、県下第二番目の広大な面積を有している。北西部は東京湾に面し、北から順に木更津市、市原市、大多喜町、鴨川市、富津市の4市1町と境を接している。

市の南部には清澄山系が東西に連なり、それより更に東部には大福山系、西部に高宕、鹿野山系、中央には三石、大塚山系がそれぞれ北に向って走り、次第になだらかな丘陵となっている。三石山系の間を東には小櫃川が北に流れて木更津市に入り、西には小糸川が北西に流れて東京湾に注ぎ、両川の沿岸には肥沃な耕地が開けている。“鉄鋼の君津”と呼ばれるように臨海部は工業化がすすんだが、市の東南部には丘陵地帯がひろがり、自然の大パノラマが展開されている。

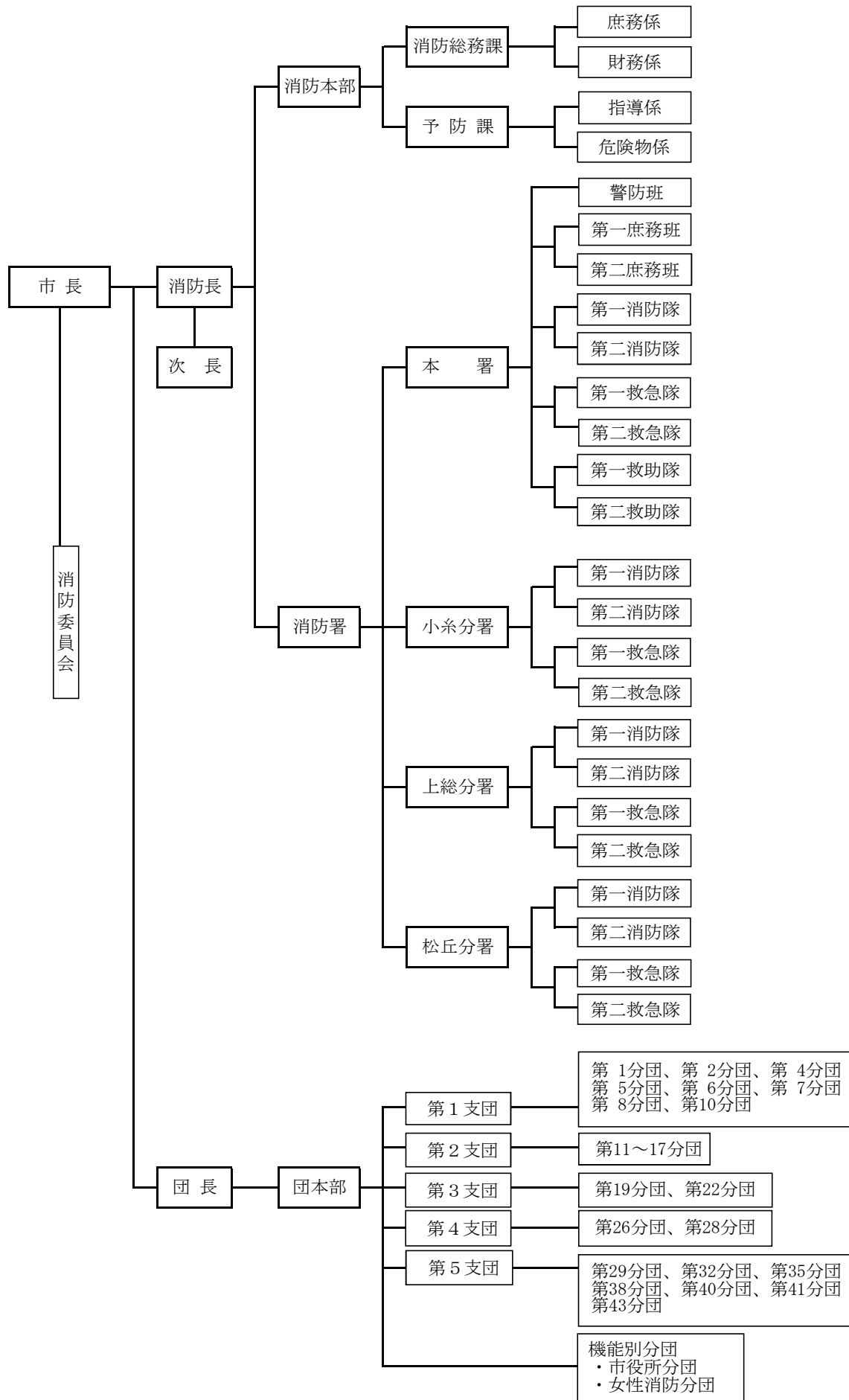
豊かな水と緑、温暖な気候、澄んだ空気、明るい光の中で栽培される新鮮な野菜と果物や、温泉も湧き出て、観光地としての要素が多い。また、豊かな心を育てる名所、旧跡もすばらしいものがある。

☆ 位 置	東 経	139° 55′ 01″
	北 緯	35° 19′ 05″
☆ 面 積		3 1 8 . 7 8 K m ²
☆ 広 ば う	東 西	2 7 . 3 K m
	南 北	2 2 . 6 K m
☆ 周 囲		1 1 8 . 2 K m



消 防 の 組 織

令和7年4月1日現在



消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	1 本部内の庶務に関する事。 2 文書及び公印に関する事。 3 消防長が別に定める警防事務の調整に関する事。 4 訓令等に関する事。 5 消防団に関する事。 6 消防関係団体との連絡調整に関する事。 7 消防委員会に関する事。 8 儀式及び表彰に関する事。 9 消防職員委員会に関する事。 10 安全衛生委員会に関する事。 11 安全運転教育に関する事。 12 施策の企画、推進及び進行管理並びに本庁との連絡調整に関する事。 13 事務事業の管理及び改善並びに予算及び施策の評価に関する事。 14 予算、決算、人事等に関する総合調整に関する事。 15 職場内研修の企画及び推進に関する事。 16 主要施策の関係機関に係る情報の収集及び整理並びに当該関係機関との連絡調整に関する事。 17 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。 18 貸与品に関する事。
-----------------------	---

予 防 課	1 防火対象物、消防用設備等の届出の処理に関する事。 2 消防同意に関する事。 3 消防法(昭和23年法律第186号)に基づく立入検査及び違反処理に関する事。 4 火災の予防及び防災意識の普及啓発に関する事。 5 消防広報及び消防音楽隊に関する事。 6 防災関係団体との連絡調整に関する事。 7 防火関係団体の育成指導に関する事。 8 火災警報の発令に関する事。 9 防火管理者の育成に関する事。 10 危険物製造所等の許認可に関する事。 11 危険物製造所等の立入検査及び予防措置に関する事。 12 少量危険物及び指定可燃物の届出に関する事。 13 石油コンビナート等特別防災区域の防災指導に関する事。 14 危険物取扱者の指導に関する事。 15 消防関係手数料の収納に関する事。 16 水火災の調査及び統計に関する事。 17 り災証明に関する事。
-------------	---

消防署事務分掌

本 署	警 防 班	1 警防業務に関する事務。 2 各種統計（救急・救助）に関する事務。 3 消防関係訓練等の調整、消防技術の研究に関する事務。 4 救急業務高度化に関する事務。
	第一庶務班 第二庶務班	1 公印及び物品の管理に関すること。 2 署員の勤務計画に関すること。 3 署員の研修及び福利厚生に関すること。 4 本署隊の編成に関すること。 5 署に関すること。 6 防災通信に関すること。 7 災害情報等の収集及び関係機関との連絡に関すること。 8 通信指令施設の維持管理に関すること。 9 気象観測及び気象統計に関すること。
	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防ぎょ並びに訓練に関すること。 2 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 3 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 4 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 5 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 （予防課において所掌するものを除く） 6 火災調査に関すること。
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。 6 救急搬送証明に関すること。 7 救急統計に関すること。
	第一救助隊 第二救助隊	1 救助業務に関すること。 2 救助技術及び救助資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救助車両及び救助資機材等の維持管理に関すること。 4 救助統計に関すること。

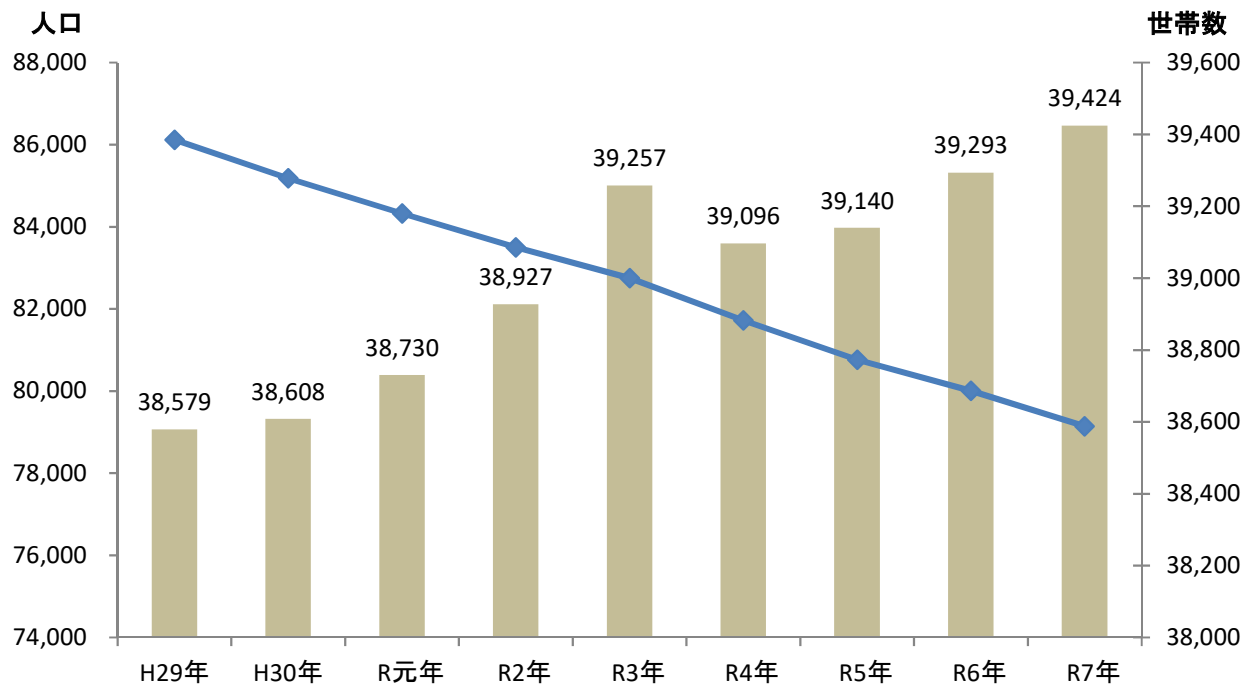
分 署	第一消防隊 第二消防隊	1 水火災等の警戒及び防ぎょ並びに訓練に関すること。 2 救助業務に関すること。 3 君津市消防警防規程に基づく警防調査に関すること。 4 消防技術及び消防資機材等の研究並びに調査に関すること。 5 消防車両及び消防資機材等の維持管理に関すること。 6 君津市火災予防条例に基づく届出の処理に関すること。 （予防課において所掌するものを除く） 7 火災調査に関すること。 8 分署に関すること。
	第一救急隊 第二救急隊	1 救急業務に関すること。 2 救急技術及び救急資機材等の研究並びに調査に関すること。 3 救急車両及び救急資機材等の維持管理に関すること。 4 救急医療機関との連絡調整に関すること。 5 応急手当の普及啓発に関すること。

君津市の市勢推移

各年 4月1日現在

項目 年	面積 (k m ²)	人口	世帯数	消防職員一人当たり			消防団員一人当たり		
				人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積
平成29年	318.81	86,118	38,579	545	244	202	90	40	33
平成30年	318.81	85,181	38,608	546	247	204	96	44	36
令和元年	318.81	84,322	38,730	527	242	199	98	45	37
令和2年	318.81	83,499	38,927	522	243	199	98	45	37
令和3年	318.81	82,748	39,257	517	245	199	104	50	40
令和4年	318.78	81,721	39,096	514	246	200	104	50	41
令和5年	318.78	80,764	39,140	505	245	199	109	53	43
令和6年	318.78	80,003	39,293	500	246	199	109	54	44
令和7年	318.78	79,142	39,424	495	246	199	114	57	46

人口・世帯数の推移



予算の推移(一般会計)

年 度	一般会計 当初予算(A) (千円)	消 防 費 当初予算(B) (千円)	構成比 (B)/(A) (%)	市民一人 当たり 予算額 (円)	市民一人 当たり 消防費 (円)
平成 2 9 年度	29,410,000	1,558,504	5.3	338,050	17,914
平成 3 0 年度	32,860,000	1,997,301	6.1	385,767	23,448
令和 元年度	31,290,000	2,112,446	6.8	371,078	25,052
令和 2 年度	31,610,000	2,082,894	6.6	378,567	24,945
令和 3 年度	34,380,000	1,515,091	4.4	415,478	18,310
令和 4 年度	36,060,000	1,902,939	5.3	441,257	23,286
令和 5 年度	35,970,000	1,741,628	4.8	445,372	21,564
令和 6 年度	35,630,000	1,830,062	5.1	441,257	23,286
令和 7 年度	35,870,000	1,771,981	4.9	453,236	22,390

消防予算の推移

単位：千円

年 度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費	合 計
平成 2 9 年度	1,192,450	76,228	258,938	30,888	1,558,504
平成 3 0 年度	1,218,976	85,977	303,634	388,714	1,997,301
令和 元年度	1,315,375	80,766	270,453	445,852	2,112,446
令和 2 年度	1,307,455	87,569	268,239	419,631	2,082,894
令和 3 年度	1,301,548	83,155	73,774	56,614	1,515,091
令和 4 年度	1,309,862	103,845	308,987	180,245	1,902,939
令和 5 年度	1,356,805	106,886	180,369	97,568	1,741,628
令和 6 年度	1,419,492	93,768	271,489	45,313	1,830,062
令和 7 年度	1,548,301	74,786	115,718	33,176	1,771,981

消防職員の配置状況

令和7年4月1日現在

階級別 配置別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	消 防 総 務 課		1	2	2	3			8
	予 防 課		1	3	2	2		△1	8
消防署	本署		6	12	12 ①	40	4		74 ①
	うち指令センター派遣				1	1			2
	小 糸 分 署		1	6	4	9	2		22
	上 総 分 署		1	6	4	10	1		22
	松 丘 分 署		1	6	3	12			22
市役所出向				1	1				2
千葉県消防学校出向					1				1
計		1	12	36	30 ①	77	7		163 ①

※○内は、うち女性

※△内は、市任用で、計には含まない

※市役所出向者（県消防学校を含む）は、計に含む

消防職員の勤続年数

令和7年4月1日現在

年 数	階級別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	そ の 他	計
5年未満						3	5		8
5年以上10年未満						26	1		27
10年以上15年未満					4	35	1		40
15年以上20年未満				7	25 ①	13			45 ①
20年以上25年未満				9	1				10
25年以上30年未満									
30年以上		1	12	20				△1	33
計		1	12	36	30	77	7		163 ①

※○内は、うち女性

※△内は、市併任で、計には含まない

※市役所出向者（県消防学校を含む）は、計に含む

消防吏員の階級別年齢

令和7年4月1日現在

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
18歳						1	1
19歳							
20歳							
21歳						1	1
22歳							
23歳					1	1	2
24歳					3	1	4
25歳					3	2	5
26歳					2		2
27歳					10		10
28歳					4	1	5
29歳					5		5
30歳					5		5
31歳					7		7
32歳					4		4
33歳					10		10
34歳					12		12
35歳				5	6		11
36歳				3	2		5
37歳			1	7	2		10
38歳			1	8	1		10
39歳			1	1			2
40歳				2			2
41歳			1	1			2
42歳			2				2
43歳			2				2
44歳							
45歳							
46歳			3				3
47歳			1	1			2
48歳			5				5
49歳		2	4				6
50歳		1	10				11
51歳		3	2				5
52歳		2					2
53歳		1					1
54歳		1					1
55歳		1					1
56歳		1					1
57歳							
58歳							
59歳	1						1
60歳			1				1
61歳			1				1
計	1	12	35	28	77	7	160
平均	59.0歳	51.9歳	47.7歳	37.6歳	30.9歳	23.4歳	37.2歳

※市役所出向者（県消防学校を含む）、市併任は含まない

消防職員の研修状況

年度別 研修科目		元年度 以 前	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	計
消 防 大 学 校	新任消防長・学校長科	2		1			1	4
	上級幹部科							
	幹部科(幹部研修)	7(5)	1			1		9(5)
	本 科	4						4
	予 防 科	1						1
	危険物 科	1						1
	火災調査科							
	警 防 科	9		1				10
	救 助 科	3			1			4
	救 急 科	7						7
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	274		4	2	3	2	285
	警 防 科	11						11
	特殊災害科	11	2	2	2	2	2	21
	予防科	予 防 査 察 科 (予 防 科 程)	29	1	1	1	1	34
		査 察 科 程	7					7
		火 災 調 査 科	20	2	2	1	2	29
		危 険 物 科	9					9
	救急科	救 急 科	95	2	4	6	4	115
		Ⅱ 課 程	42					42
	初級幹部科		48					48
	中級幹部科		29	2		1	1	34
	幹部特別研修科		2					2
	救助科		31	2	2	2	2	41
	水難救助科			1	2	1	2	7
	訓練指導科		82		2	2	2	90
	はしご自動車等講習会		42	2	2	2	2	52
	気管挿管講習		6					6
	薬剤投与講習		9					9
	気管挿管・薬剤投与講習		11					11
	そ の 他	救急救命士養成研修	10	1				11
		自動車安全運転研修 (消防・救急緊急自動車運転技能者課程)	7	1	1	1	1	12

消防職員の資格取得状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

資 格 等 の 種 類	資格取得者数
救 急 救 命 士	41
救 急 有 資 格 者	90

消防職員の表彰

表彰区分 \ 年度別		30 年度	元 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永年勤続功労章	1			1	1	1	
千 葉 県 知 事	文 化 功 勞 章							
	特 別 功 勞 章							
	永年勤続功労章			1				
	功 勞 章							
	精 勤 章						1	1
千葉県防災危機管理部長	防災危機管理部長章			2	1	3	4	8
日 本 消 防 協 会 長	勤 続 章	2	2			7	8	8
	功 績 章						1	
	精 績 章			1				1
千葉県消防協会長	永年勤続功労章	22	3			1		1
	特 別 功 勞 章							
	功 績 章		1					
	功 勞 章							
	精 勤 章	3	2	1	1	1	1	1
	感 謝 状							
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章							5
	功 勞 章	23	4	16	5	11	4	6
	感 謝 状	2	2					
全 国 消 防 長 会	優 良 職 員 表 彰			1				1
	永年勤続 (40)							
	永年勤続 (35)							
	永年勤続 (30)	4		2	5	9	6	4
	永年勤続 (25)							
	永年勤続 (20)							
君 津 市 消 防 長	永年勤続功労章	4	1	4	4	9	15	11
	精 勤 章	29	10	8	11	6	11	12
計		90	25	36	28	48	52	59

消防庁舎の現況

署別 区分		消防本部・本署	小糸分署	上総分署（管理棟）	松丘分署
所 在 地		君津市 杵 師 3丁目1番25号	君津市 鎌 滝 441番地1	君津市 久留里市場 423番地1	君津市 広 岡 1795番地1
建築年月		平成5年9月	令和元年6月	平成26年7月	平成20年3月
構 造		鉄骨 鉄筋コンクリート造 3階建	鉄骨造 金属サンドイッチ パネル張 2階建	鉄骨造 金属サンドイッチ パネル張 2階建	鉄骨造 一部タイル張 一部2階建
規 模	敷地面積	5,884.0㎡	2,739.0㎡	2,735.4㎡	1,410.2㎡
	建築面積	1,965.4㎡	421.0㎡	464.8㎡	344.7㎡
	延床面積	3,756.8㎡	612.93㎡	689.5㎡	499.1㎡

消防車両等の配置状況

令和7年4月1日現在

所 属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
消 防 本 部	君津本部司令 1 (その他)	ト ヨ タ	平成22年	袖 300 ひ 7015	4.44	1.72	1.49	1,490	1,535	普通
	君津本部連絡 1 (その他)	ニッサン	平成14年	袖 800 さ 4358	4.41	1.69	1.71	1,760	1,615	普通
	君津本部連絡 2 (その他)	マ ツ ダ	平成12年	袖 800 さ 2860	4.68	1.69	1.70	1,830	1,615	普通
	君津本部輸送 1 (人員搬送車)	ト ヨ タ	平成26年	袖 200 さ 1148	6.99	2.03	2.58	4,000 (D)	5,285	準中型
	君津資材 1 (資機材搬送車)	ミツビシ	平成12年	袖 800 さ 1295	6.73	2.17	2.70	5,240 (D)	5,865	準中型
	君津本部予防 1 (その他)	ト ヨ タ	令和 3年	袖 800 す 4724	4.72	1.69	2.01	1,980	2,150	普通
	君津本部予防 2 (その他)	ニッサン	平成21年	袖 800 さ 9986	4.71	1.69	2.03	1,990	2,085	普通
	君津本部広報 1 (その他)	ト ヨ タ	平成15年	袖 800 さ 5913	4.74	1.69	2.23	1,990	2,995	普通

所属	車両名称	車 名	年 式	登録番号	車 体			エンジン	車両総重量(kg)	免許区分
					全長(m)	全幅(m)	全高(m)	排気量		
本署	君津指揮1 (指揮車)	ニッサン	平成31年	袖 830 た 31	5.25	1.93	2.52	2,480 (D)	3,140	普通
	君津連絡1 (その他)	スズキ	平成 8年	袖 88 な 2670	3.97	1.63	1.83	1,590	1,505	普通
	君津梯子1 (梯子車)	ヒ ノ	令和 6年	袖 830 つ 24	10.7	2.49	3.55	8,860 (D)	21,120	大型
	君津救助1 (救助工作車)	ヒ ノ	令和 3年	袖 830 そ 2021	7.76	2.36	3.20	5,120 (D)	11,925	大型
	君津水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	令和 5年	袖 830 す 2024	7.35	2.33	3.05	5,120 (D)	11,375	大型
	君津水槽2 (水槽付消防ポンプ自動車)	ミツビシ	平成19年	袖 800 は 513	7.33	2.3	3.00	7,545 (D)	9,790	中型
	君津水槽3 (小型動力ポンプ付水槽車)	ヒ ノ	平成24年	袖 800 て 5000	7.00	2.30	2.70	6,400 (D)	11,650	大型
	君津水槽4 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	令和 3年	袖 830 た 600	5.91	1.93	2.96	4,000 (D)	6,875	準中型
	君津化高1 (大型化学高所放水車)	ヒ ノ	平成24年	袖 803 さ 1	8.33	2.49	3.50	8,860 (D)	16,225	大型
	君津原液1 (泡原液搬送車)	ミツビシ	平成 7年	袖 88 や 1446	6.62	2.46	2.85	8,200 (D)	10,685	中型
	君津救急1 (救急車)	ニッサン	平成30年	袖 800 ら 5	5.64	1.90	2.51	3,490	3,305	普通
	君津救急2 (救急車)	ニッサン	平成31年	袖 830 む 6	5.33	1.88	2.49	2,480	3,265	普通
	君津救急3 (救急車)	トヨタ	平成20年	袖 802 ふ 1	5.64	1.89	2.49	2,690	3,175	普通
小糸分署	小糸水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成29年	袖 803 め 1	7.07	2.34	2.97	6,400 (D)	9,530	中型
	小糸ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成24年	袖 830 ろ 9	5.73	1.88	2.76	4,000 (D)	4,985	準中型
	小糸救急1 (救急車)	ニッサン	平成29年	袖 800 ゆ 3	5.64	1.90	2.51	3,490	3,295	普通
上総分署	上総水槽1 (水槽付消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ほ 119	7.00	2.30	2.92	6,400 (D)	9,350	中型
	上総水槽2 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成30年	袖 830 セ 2018	5.83	1.93	2.90	4,000 (D)	6,565	準中型
	上総救急1 (救急車)	ニッサン	平成26年	袖 800 み 2	5.64	1.90	2.52	3,490	3,295	普通
松丘分署	松丘水槽1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成20年	袖 830 ま 119	5.73	1.88	2.60	4,000 (D)	5,650	準中型
	松丘ポンプ1 (消防ポンプ自動車)	ヒ ノ	平成22年	袖 830 め 119	6.90	2.26	3.10	6,400 (D)	7,660	中型
	松丘救急1 (救急車)	ニッサン	令和 2年	袖 804 は 1	5.33	1.88	2.55	2,480	3,285	普通
	松丘連絡1 (その他)	マツダ	平成15年	袖 800 さ 5917	4.28	1.69	2.20	1,780	2,480	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

応援協定等の締結状況

防災協定等

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/life/3/8/91/>



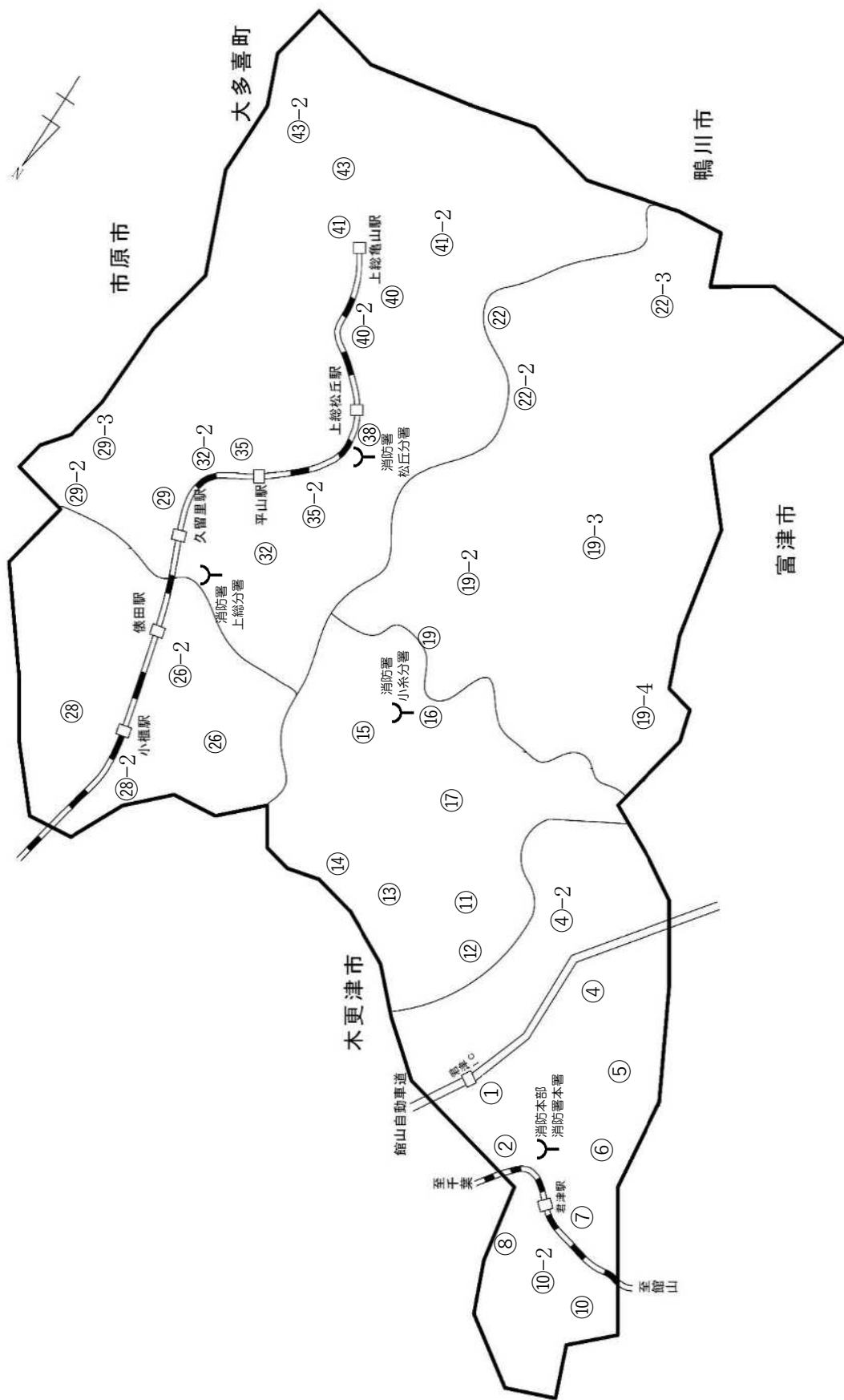
災害応援協定

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/6/2055.html>



消防配置図

令和7年4月1日現在



消 防 団



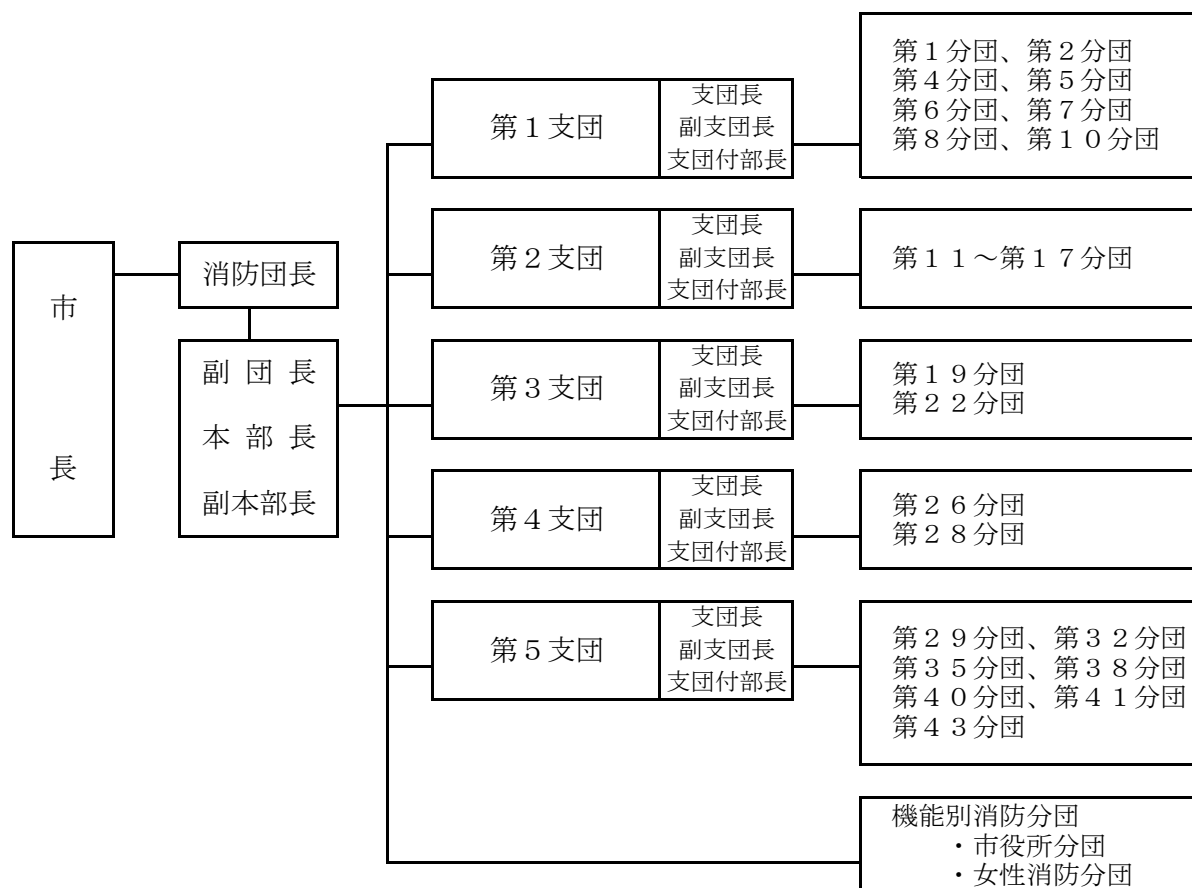
令和 7 年度 消防団辞令交付式

消防団員の配置状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

所属 階級	団本部	市役所分団	女性消防分団	第一支団	第二支団	第三支団	第四支団	第五支団	計
条例等定数	6	30	13	202	144	88	82	215	780
実数	6	30	15	172	142	89	82	159	695
団長	1								1
副団長	2								2
本部長	1								1
副本部長	2								2
支団長				1	1	1	1	1	5
副支団長				2	2	2	2	2	10
支団付部長				5	3	3	3	6	20
分団長		1	1	8	7	2	2	7	28
副分団長		1	1	8	7	2	2	7	28
部長		2		16	14	7	4	15	58
団員		26	13	132(11)	108(1)	72(20)	68(8)	121(20)	540(60)

※（ ）内は機能別消防団員数で、女性消防分団及び市役所分団は含まない。



消防団受持区域

支団	分 団	受 持 区 域
第 一 支 団	第 1 分団	三直、内蓑輪、内箕輪 1 丁目、法木作、法木作 1 丁目、外箕輪、外箕輪 1 ～ 4 丁目、八重原、畑沢飛地、内箕輪・外箕輪・法木作入会
	第 2 分団	南子安、南子安 1 ～ 9 丁目、北子安、北子安 1 ～ 6 丁目、杵師、杵師 1 ～ 4 丁目、北子安飛地、久保飛地
	第 4 分団	六手、皿引、尾車、草牛、馬登、宮下、宮下 1 ～ 2 丁目、小山野、常代、常代 1 ～ 6 丁目、浜子、大山野、作木、山高原
	第 5 分団	貞元、八幡、杉谷、新御堂、郡、郡 1 ～ 3 丁目
	第 6 分団	小香、上湯江、下湯江、中富(伽欄及び沢向を除く)、下湯江飛地、中野飛地
	第 7 分団	中野、中野 1 ～ 6 丁目、久保、久保 1 ～ 5 丁目、北久保 1 ～ 2 丁目、南久保 1 ～ 3 丁目、台 1 ～ 2 丁目、陽光台 1 ～ 3 丁目
	第 8 分団	坂田、東坂田 1 ～ 4 丁目、西坂田 1 ～ 4 丁目、君津台 1 ～ 3 丁目、高坂
	第10分団	大和田、大和田 1 ～ 5 丁目、人見、人見 1 ～ 5 丁目、中富(伽欄及び沢向)、君津、西君津
第 二 支 団	第11分団	中島、白駒
	第12分団	泉
	第13分団	上、練木、大鷲、大鷲新田、大井、上・大鷲・大鷲新田入会
	第14分団	行馬、根本、小糸大谷、長石、法木、かずさ小糸、糠田飛地
	第15分団	大井戸、糸川、大野台
	第16分団	鎌滝、福岡、荻作、鬼泪
	第17分団	塚原、糠田
第 三 支 団	第19分団	西栗倉、東栗倉、東猪原、西猪原、東猪原・西猪原入会、東日笠・東栗倉入会、鹿野山 清和市場、市宿、日渡根 平田、植畑、西日笠、市場・西栗倉・平田・植畑・西日笠入会、植畑外・四村入会
	第22分団	東日笠、二入、辻森、大岩 正木、奥米、宿原 怒田沢、旅名、豊英旧倉沢、豊英旧奥畑

支団	分 団	受 持 区 域
第 四 支 団	第26分団	戸崎、岩出、寺沢、田川飛地 青柳、箕輪、上新田、俵田
	第28分団	山本、西原、賀恵淵 末吉、三田、長谷川、小櫃台、吉野錯綜地
第 五 支 団	第29分団	久留里市場、小市部、久留里、浦田(戸張) 久留里大谷、吉野、川谷、怒田(福野)
	第32分団	浦田(戸張を除く)、怒田(福野を除く) 向郷、久留里大和田、富田、愛宕、栗坪、芋窪、寺沢錯綜地
	第35分団	平山、山滝野
	第38分団	大坂、広岡
	第40分団	大戸見、大戸見旧名殿、柳城、利根、加名盛、大中、豊田飛地、 加名盛飛地、豊田旧菅間田飛地、台錯綜地
	第41分団	藤林、草川原、川俣旧川俣、川俣旧月毛、川俣旧押込、 豊田旧菅間田、豊田旧野中、川俣飛地、藤林飛地、高水 笹、香木原、笹飛地
	第43分団	折木沢、坂畑、滝原 黄和田畑、蔵玉、釜生、蔵玉・釜生入会

機能別消防分団 (市役所分団)	中野、中野1～6丁目、久保、久保1～5丁目、北久保1～2丁目、南久保1～3丁目、台1～2丁目、陽光台1～3丁目
--------------------	---

機能別消防分団 (女性消防分団)	市内全域
---------------------	------

消防団員の勤続年数

令和 7 年 4 月 1 日現在

階 級 (職 名) 勤 続 年 数	団 長	副 団 長					分 団 長		副 分 団 長	部 長	団 員	計
		副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長				
5年未満									1	4	103	108
5年以上10年未満							1	10	7	22	117	157
10年以上15年未満					1	3	8	12	11	24	159	218
15年以上20年未満					2	2	7	5	9	5	90	120
20年以上25年未満		1			2	4	3			2	62	74
25年以上30年未満			1	2		1	1	1			7	13
30年以上	1	1								1	2	5
計	1	2	1	2	5	10	20	28	28	58	540	695

消防団員の年額報酬・出動報酬

年 額 報 酬	
職 名	年額報酬の額
団 長	250,000 円
副 団 長	166,000 円
本 部 長	145,000 円
副 本 部 長	133,000 円
支 団 長	133,000 円
副 支 団 長	113,000 円
支 団 付 部 長	81,000 円
分 団 長	78,000 円
副 分 団 長	58,000 円
部 長	37,000 円
団 員	36,500 円
機能別消防団員	12,000 円

出 動 報 酬		
出動区分	時間区分	出動報酬の額
災害	4時間以上	1回 8,000円
	4時間未満	1回 4,000円
訓練	4時間以上	1回 4,000円
	4時間未満	1回 2,000円
警戒及びその他の活動	4時間以上	1回 2,000円
	4時間未満	1回 1,000円

消防団員の年齢別役職

令和7年4月1日現在

職 名 年 齢	団 長	副 団 長	本 部 長	副 本 部 長	支 団 長	副 支 団 長	支 団 付 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	団 員	計
18歳												0
19歳												0
20歳											2	2
21歳												0
22歳											10	10
23歳											6	6
24歳											8	8
25歳											4	4
26歳											5	5
27歳											10	10
28歳							1		1	2	10	14
29歳											15	15
30歳								1	1	2	17	21
31歳								2		1	14	17
32歳									3	2	25	30
33歳								1		3	15	19
34歳							1	3	4	10	22	40
35歳						1	3			4	25	33
36歳							1	2	2	2	23	30
37歳							1	5	1	4	27	38
38歳						1	1	2	2	4	20	30
39歳							2	1	1	4	26	34
40歳							2	1	4	5	31	43
41歳					1	1		3		4	20	29
42歳						2	2		3	3	30	40
43歳					1	1	2		2		24	30
44歳									2	2	19	23
45歳					1	1	2	2	1	2	17	26
46歳					1		1	1		1	18	22
47歳				1	1	2	1	1			25	31
48歳						1		1			20	22
49歳			1							1	8	10
50歳	1	1		1				1			11	12
51歳		1							1	1	5	8
52歳											8	8
53歳											5	5
54歳											1	1
55歳以上	1	1		1				1		1	14	19
計	1	2	1	2	5	10	20	28	28	58	540	695
平均	63.0歳	54.5歳	49.0歳	51.5歳	44.4歳	42.8歳	39.5歳	39.6歳	38.2歳	37.7歳	38.8歳	39.0歳

消防団車両配置状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第一支団	1 分団	ニッサン	平成30年	袖 800 す 3347	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	2 分団	ニッサン	平成25年	袖 800 す 1306	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	4 分団	ニッサン	平成31年	袖 800 す 3748	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	3,070	普通
	4分団二部	ヒ ノ	平成18年	袖 800 さ 7872	A 2 級	5.50	1.88	2.45	4,000 (D)	4,530	準中型
	5 分団	ニッサン	平成26年	袖 800 す 1687	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	6 分団	ニッサン	平成31年	袖 800 す 3750	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	2,990	普通
	7 分団	トヨタ	平成22年	袖 800 す 93	A 2 級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	8 分団	ヒ ノ	平成20年	袖 800 さ 9108	A 2 級	5.45	1.88	2.55	4,000 (D)	4,430	準中型
	10 分団	ニッサン	平成28年	袖 800 す 2468	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	10分団二部	いすゞ	平成26年	袖 800 す 1714	B 2 級	5.15	1.88	2.42	2,990 (D)	4,140	準中型
第二支団	11 分団	トヨタ	平成22年	袖 800 す 92	A 2 級	5.50	1.88	2.43	4,000 (D)	4,210	準中型
	12 分団	ニッサン	平成29年	袖 800 す 2933	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,000	普通
	13 分団	ニッサン	平成25年	袖 800 す 1307	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	14 分団	ニッサン	平成27年	袖 800 す 2154	B 2 級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,050	普通
	15 分団	ヒ ノ	平成16年	袖 800 さ 7028	A 2 級	5.55	1.89	2.50	4,000 (D)	4,490	準中型
	16 分団	ニッサン	令和 2年	袖 800 す 4144	B 2 級	4.95	1.75	2.21	1,990	3,120	普通
	17 分団	ニッサン	平成29年	袖 800 す 2932	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,000	普通
第三支団	19 分団	ヒ ノ	平成24年	袖 800 す 918	A 2 級	5.50	1.88	2.50	4,000 (D)	4,440	準中型
	19分団二部	ミツビシ	平成19年	袖 800 さ 8602	A 2 級	5.50	1.88	2.50	4,890 (D)	4,720	準中型
	19分団三部	ニッサン	平成25年	袖 800 す 1308	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	19分団四部	トヨタ	令和 3年	袖 800 す 4568	B 2 級	4.91	1.69	2.36	2,980 (D)	3,220	普通
	22 分団	トヨタ	平成21年	袖 800 さ 9628	A 2 級	5.33	1.88	2.42	4,000 (D)	4,330	準中型
	22分団二部	ニッサン	令和 2年	袖 800 す 4145	B 2 級	4.95	1.75	2.21	1,990	3,130	普通
	22分団三部	ニッサン	平成10年	袖 88 さ 8750	B 2 級	4.87	1.65	2.45	1,990	2,690	普通

所属	分団名	車 名	年 式	登録番号	ポンプ 性 能	車 体			エンジン 排気量	車両総 重量(kg)	免許 区分
						全長(m)	全幅(m)	全高(m)			
第四支団	26 分団	トヨタ	令和 4年	袖 800 す 4809	B 2 級	4.98	1.69	2.29	1,990	3,000	普通
	26分団二部	トヨタ	平成 9年	袖 88 さ 8558	A 2 級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
	28 分団	トヨタ	平成23年	袖 800 す 521	A 2 級	5.40	1.88	2.44	4,000 (D)	4,330	準中型
	28分団二部	トヨタ	平成 9年	袖 88 さ 8556	A 2 級	5.52	1.81	2.30	4,160 (D)	2,825	普通
第五支団	29 分団	ニッサン	平成28年	袖 800 す 2467	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	29分団二部	ニッサン	平成20年	袖 800 さ 9080	B 2 級	5.01	1.69	2.38	1,990	2,990	普通
	29分団三部	ニッサン	平成28年	袖 800 す 2465	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	32 分団	ニッサン	平成30年	袖 800 す 3348	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	32分団二部	ニッサン	平成19年	袖 800 さ 8499	B 2 級	5.00	1.69	2.33	1,990	2,710	普通
	35 分団	ニッサン	平成26年	袖 800 す 1688	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	35分団二部	ニッサン	平成31年	袖 800 す 3751	B 2 級	4.95	1.69	2.46	1,990	2,990	普通
	38 分団	ニッサン	平成30年	袖 800 す 3350	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,070	普通
	38分団二部	ニッサン	平成26年	袖 800 す 1689	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	40 分団	ニッサン	平成23年	袖 800 す 525	B 2 級	5.05	1.69	2.38	1,990	2,960	普通
	40分団二部	ニッサン	平成26年	袖 800 す 1690	B 2 級	5.05	1.69	2.52	1,990	3,100	普通
	41 分団	ニッサン	平成25年	袖 800 す 1309	B 2 級	4.93	1.69	2.35	1,990	3,030	普通
	41分団二部	ニッサン	平成28年	袖 800 す 2466	B 2 級	4.95	1.69	2.40	1,990	3,030	普通
	43 分団	ニッサン	平成 8年	袖 88 さ 6366	A 2 級	5.30	1.80	2.35	4,160	3,275	普通
	43分団二部	ニッサン	平成27年	袖 800 す 2153	B 2 級	4.91	1.70	2.41	1,990	3,060	普通

※ (D) は、ディーゼル車をいう。

区 分	台 数	分 団
BD－I 型 消防ポンプ自動車	3台	26分団二部・28分団二部・43分団
CD－I 型 消防ポンプ自動車	9台	4分団二部・7分団・8分団・11分団・15分団・19分団・19分団二部・22分団・28分団
小型動力ポンプ付積載車	31台	1分団・2分団・4分団・5分団・6分団・10分団・10分団二部・12分団・13分団・14分団・16分団・17分団・19分団三部・19分団四部・22分団二部・22分団三部・26分団・29分団・29分団二部・29分団三部・32分団・32分団二部・35分団・35分団二部・38分団・38分団二部・40分団・40分団二部・41分団・41分団二部・43分団二部
計	43台	

消 防 団 員 の 表 彰 状 況

令和7年4月1日現在

年 度 別 表 彰 区 分		30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
消 防 庁 長 官	功 勞 章					1		
	永年勤続功労章	1	1					1
千 葉 県 知 事	特 別 功 勞 章							
	永年勤続功労章					1	1	1
	功 勞 章	5	5	4	4	5	4	5
	精 勤 章	11	10	10		11	11	11
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章		1	1	9			1
	精 績 章	2	2			2	1	1
	勤 続 章							1
千 葉 県 消 防 協 会 長	特 別 功 勞 章			1		1		
	永年勤続功労章	1		1			2	2
	功 績 章	1		1		1	1	1
	功 勞 章	4	4	4	4	4	3	3
	精 勤 章	9	10	10	10	10	8	9
千 葉 県 防 災 危 機 管 理 部 長	防 災 危 機 管 理 部 長 章	18	18	15	15	14	13	9
君 津 支 部 長	特 別 功 勞 章	11	11				11	11
	功 勞 章	3	21	9	19	1	18	
君 津 市 長	永 年 勤 続 章	25	5	21	18	28	10	29
	功 勞 章	54	41	49	26	36	18	26
	感 謝 状	5		5	2	5	1	4
消 防 団 長	功 勞 章	30	47	26	40	20	27	15
	感 謝 状	2	25	4	18		29	1
計		182	201	161	165	140	158	131

消防団協力事業所表示証交付状況

令和7年4月1日現在

交付 番号	事業所名	住 所
1	高橋工務店	君津市末吉443
2	日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区	君津市君津1
3	千葉オイレッシュ株式会社	君津市笹1249-3
4	照建設有限会社	君津市折木沢1
5	三島光産株式会社 鉄鋼君津事業本部	君津市人見1212
6	君津市農業協同組合 本店	君津市塚原185
7	株式会社 川名工務店	君津市浦田17
8	株式会社 アスク	君津市中野1-4-6
9	日鉄テクノロジー株式会社 東日本事業所 君津地区	君津市君津1
10	君津市農業協同組合 小櫃経済センター	君津市末吉152
11	日鉄物流君津株式会社	君津市君津1
12	有限会社 上総電気水道	君津市広岡1721-4
13	有限会社 牧野モータース	君津市久留里市場672-1
14	有限会社 マルミススポーツ	君津市久保3-10-1
15	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20
16	株式会社 上総モナークカントリークラブ	君津市柳城856-2
17	千葉三菱自動車販売株式会社 君津店	君津市外箕輪3-7-21
18	日鉄テックスエンジ株式会社 東日本支店 君津地区	君津市君津1
19	有限会社 村治型枠工業	君津市糸川765-1
20	社会福祉法人芙蓉会 特別養護老人ホーム上総園	君津市広岡375
21	有限会社 栄輝	君津市久留里140-1
22	君津市農業協同組合 小櫃支店	君津市末吉152
23	日本郵便株式会社 君津郵便局	君津市久保4-2-29
24	有限会社 福田水道	君津市外箕輪4-28-10
25	藤崎工業株式会社	君津市人見3-3-24
26	日本郵便株式会社 松丘郵便局	君津市広岡1150-4
27	株式会社 GLORY	君津市富田63-8
28	株式会社 鶴商メンテナンス工業	君津市大和田619-2
29	ヤマダ建設株式会社	君津市南子安7-4-10
30	第一共創建設株式会社	君津市下湯江217-2
31	株式会社 伊藤土建	君津市北子安2-23-8
32	太勢建設株式会社	君津市常代1-12-26

君津市消防団応援の店登録状況

令和7年4月1日現在

事業所名	所在地	業種	サービス内容	対象者
(有)あめ家	奎師2-17-5	飲食店	15名様以上の利用で焼酎 1本	消防団員限定
			ご家族での利用でソフトドリンク 1杯	消防団員及び同居するその家族
アウル飴油 (有)君津子安SS	南子安3-5-18	ガソリンスタンド	洗車通常価格の300円/台引	消防団員及び同居するその家族
			タイヤ販売価格の大幅値引き	
三松寿司	西栗倉17-2	飲食店	10名様以上の利用でボトル 1本	消防団員及び同居するその家族
居酒屋やすらぎ	久保1-4-7	飲食店	5名様以上の来店でボトル 1本 お子様連れポテトサービス	消防団員及び同居するその家族
(株)エノモト防災工業 君津支店	六手218-4	物販店	購入金額の5%割引	消防団員限定
明石理容店	市宿325	サービス業 理美容業	ご利用者に粗品進呈	消防団員及び同居するその家族
			ご家族一緒の利用で総額から500円引	
小料理 津川	久保1-10-5	飲食店	7名様以内の利用で生ビール、サワー、ハイボール、ソフトドリンクのいずれか 1杯（20時までの来店に限る）	消防団員及び同居するその家族
			8名様以上の利用で 二階堂又は黒霧島ボトル 1本	
つくもラーメン	平田77-2	飲食店	子供連れのお客様(子供1人につき、くじ1回) ※1日あたり数に限りがあります。	消防団員及び同居するその家族
(有)親和商店	人見1204	物販店	粗品進呈	消防団員及び同居するその家族
酒菜dining とき和	中野6-11-36 A101	飲食店	ご利用代金の5%割引	消防団員及び同居するその家族
ANGEL hair salon	南子安8-18-18	サービス業 理美容業	施術料金のTポイント2倍	消防団員限定
(有)福田水道	外箕輪4-28-11	管工事 ウォーターサーバー	ウォーターサーバーお水5本注文で1本無料 リフォーム、水廻り工事、給湯器交換につき、特別価格で対応します。	消防団員及び同居するその家族
泰平堂	中島644-6	菓子 製造販売業	購入金額の5%割引	消防団員及び同居するその家族
上總登戸堂	三田276-2	その他 鍼灸整骨等	酸素BOX利用500円引き	消防団員及び同居するその家族
ジャパンPGA ゴルフクラブ	平田223	その他 ゴルフ場	ランチ時ソフトドリンク1杯サービス	消防団員及び同居するその家族
(有)清幸丸水産	貞元212-3	物販業	購入金額の10%割引	消防団員及び同居するその家族
亀山温泉ホテル	豊田旧菅間田65	サービス業	ご利用代金の10%割引	消防団員及び同居するその家族
有限会社 タリア商事	内箕輪1-5-18	不動産業	当社仲介により賃貸借契約、または 売買契約が成約した際に、仲介手数料を10%サービス	消防団員及び同居するその家族
麺屋 寛虎	人見4-3-26	飲食店	消防団員 → 餃子1枚サービス 高校生以下のご家族 → ソフトドリンク1杯サービス	消防団員及び一部の同居するその家族
レストラン ビストロ鶴岡	中野1-16-2	飲食店	5名様以上の利用でナポリタン1皿サービス	消防団員及び同居するその家族
ニコニコレンタカー 君津駅前店 株式会社ワシダ 関東支店	中野1-2-6-B号	レンタル業	・貸出車両 300円引き ・エンジンオイル・タイヤ・バッテリー等 販売価格より5%引き	消防団員及び同居するその家族
釣魚居酒屋 やぐら	南子安1-1-14	飲食店	・生ビール1杯サービス ・飲酒のない団員又は ご家族はソフトドリンク1杯サービス	消防団員及び同居するその家族
かなぐや	久留里市場163	物販業	靴・はきもの 10%割引 (上履を除く)	消防団員及び同居するその家族
ヘアーサロン理容 たかはし	常代1-19-20	サービス業 理美容業	ご利用代金から300円割引	消防団員及び同居するその家族
(株)ほけんの栄輝	久保3-11-4	保険 代理業	・FPによる無料保険相談 ・弁護士・税理士・社会保険労務士の紹介	消防団員及び同居するその家族
株式会社 ミヤ自動車	南久保1-1-13	自動車 販売業	車両購入で ドライブレコーダー又はETC・希望ナンバーをサービス	消防団員及び同居するその家族
三船屋	上湯江1164	飲食店	飲食代5%割引または焼酎ボトル1本サービス	消防団員限定
ニュー愛	久保1-3-7	飲食店	焼酎ボトル(鏡月) 1本サービス	消防団員限定
イザカヤ タカ	久保1-11-1 小倉ビル206号	飲食店	生ビール等1杯サービス	消防団員限定

防 予



消 防 用 設 備 等 設 置 状 況

令和7年3月31日現在

対象区分（項）		消防用設備の種類	自報 動知 火設 災備	スラ プリー ン設 ク備	屋 内 消 火備	漏 電 報 火災器	水 消 火 噴 霧備	非 報 常 設 警備	屋 外 消 火備	避 難 器 具	排 煙 設 備	誘 導 灯	非 セ ン コ ン ト	消 防 用 水	連 結 送 水 管	非 常 電 源
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	1	3			4		1	1	3				3
	ロ	公会堂又は集会場	31	1	7			41	1	4		45				9
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1									1				
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	1	3			8				7				5
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	4									4				
3	ロ	飲食店	24		1			56		6		98				1
4		百貨店、マーケット	85	6	10		7	73	3	4		155				11
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	94	2	16	1	1	18	1	9		55			1	16
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	116	4	30		8	42		93		55	9		19	16
6	イ	病院、診療所又は助産所	18	7	8			14		5		40				7
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	37	35	9			9		4		37			1	20
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	67	7	10	3		14		3		89			2	11
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9		3			9		3		8				
7		小・中・高等学校、大学	70		53			40		2		42			1	40
8		図書館、博物館、美術館	6		1			2		1		5				
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3					2				4				
10		車両の停車場又は飛行場	1		1							1				
11		神社、寺院、教会	2				1	7		1		5				
12	イ	工場又は作業場	168		15		5		7		1	45		9	2	91
13	イ	自動車車庫又は駐車場	5				9					2				1
14		倉庫	50	1	4				3	1		18				15
15		前各項に該当しない事業場	155	1	21	1	10	57	3	9	1	156	1		1	90
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)	84	3	5		1	72	30	28	1	128				7
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	19	1	2		2	8		5		30			1	2
計			1,059	70	202	5	44	476	48	179	4	1,033	10	9	28	345

業 態 別 ・ 階 層 別 防 火 対 象 物

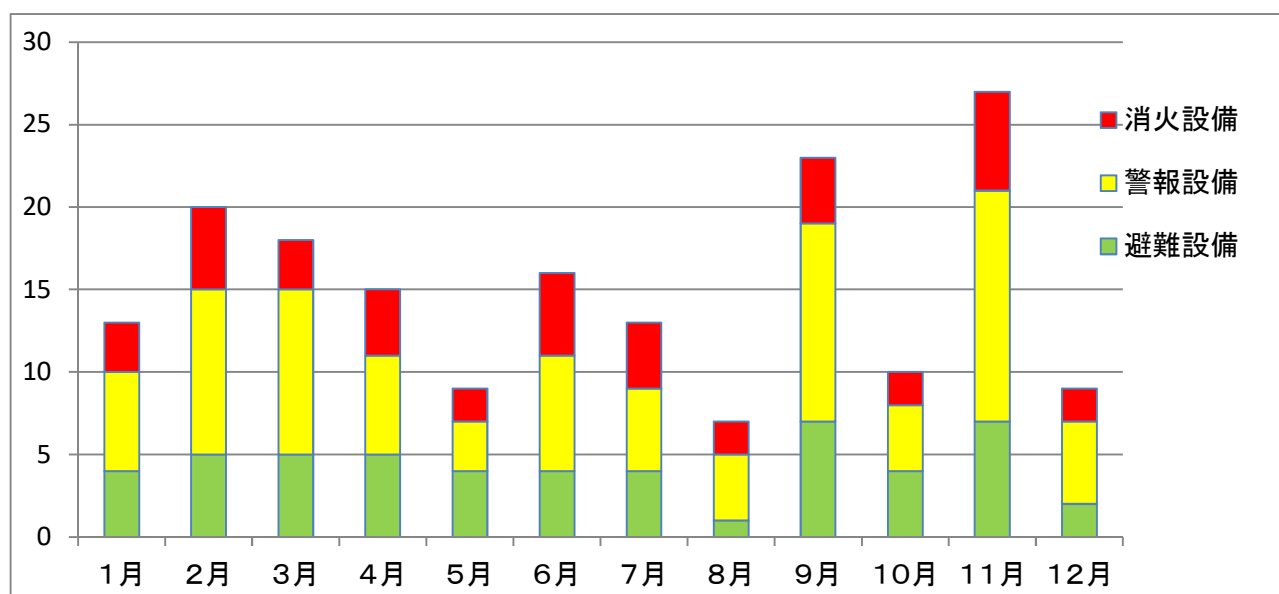
令和 7 年 3 月 3 1 日現在

階 層 別 防火対象物の別			地上 5 階未満	5	6	7	8	9	10	11階 以上	地階	合 計
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4								(2)	4
	ロ	公会堂又は集会場	61									61
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1									1
	ロ	遊技場又はダンスホール	7									7
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	4									4
3	ロ	飲食店	116									116
4		百貨店、マーケット	168								(1)	168
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	108		1			1			(3)	110
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	868	22	8	2			2	9	(6)	911
6	イ	病院、診療所又は助産所	43								(1)	43
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	37					1			(2)	38
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	96			1			1		(3)	98
	ニ	幼稚園、特別支援学校	10									10
7		小・中・高等学校、大学	75		1						(1)	76
8		図書館、博物館、美術館	6								(2)	6
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	5									5
10		車両の停車場又は飛行場	3									3
11		神社、寺院、教会	17									17
12	イ	工場又は作業場	587	2			1			2	(3)	592
13	イ	自動車車庫又は駐車場	19									19
14		倉 庫	179									179
15		前各項に該当しない事業場	493	3	1					1	(11)	498
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	180	6	2						(4)	188
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	65	1		1					(1)	67
17		重要文化財、民俗、史跡	1									1
計			3, 153	34	13	4	1	2	3	12	(40)	3, 222

※地階の件数は、地上 5 階未満から 1 1 階以上の件数に含まれる。

消防用設備等届出受理件数（令和6年中）

種 別 \ 月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
消 火 設 備	消火器	2	4	3	4	2	3	4	1	3	2	6	2	36
	屋内消火栓設備	1					1							2
	スプリンクラー設備		1							1				2
	泡消火設備													0
	不活性ガス(窒素)消火設備													0
	粉末消火設備													0
	屋外消火栓設備						1		1					2
	動力消防ポンプ設備													0
警 報 設 備	自動火災報知設備	5	7	8	5	1	4	5	3	9	4	11	5	67
	ガス漏れ火災警報設備													0
	消防機関へ通報する火災報知設備		3	1			1		1	2				8
	漏電火災警報器													0
	非常警報設備			1		2	2					2		7
	非常放送設備	1			1					1		1		4
避 難 設 備	避難器具						1							1
	誘導標識	1	1		2	1	2	1			2	6		16
	誘導灯	3	4	5	3	3	1	3	1	7	2	1	2	35
消 必 火 要 活 な 動 施 上 設	排煙設備													0
	連結散水設備													0
	連結送水管						1							1
	非常コンセント設備													0
計		13	20	18	15	9	17	13	7	23	10	27	9	180



消防法第7条に基づく月別同意件数（令和6年中）

月 別 対象区分（項）		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1	イ 劇場、映画館、観覧場													0
	ロ 公会堂又は集会場													0
2	イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ													0
	ロ 遊技場又はダンスホール													0
	ニ カラオケボックス、インターネットカフェ													0
3	イ 待合、料理店													0
	ロ 飲食店										1			1
4	百貨店、マーケット													0
5	イ 旅館、ホテル又は宿泊所													0
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅			1	1					1		1		4
6	イ 病院、診療所又は助産所													0
	ロ 老人短期入所施設、養護・特別養護老人ホーム			1										1
	ハ 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム	1		1										2
	二 幼稚園、特別支援学校													0
7	小・中・高等学校、大学													0
8	図書館、博物館、美術館		2											2
9	ロ イに掲げる以外の公衆浴場													0
10	車両の停車場又は飛行場													0
11	神社、寺院、教会	1			2									3
12	イ 工場又は作業場			1			1					2		4
13	イ 自動車車庫又は駐車場													0
14	倉 庫		1					1	2	1			1	6
15	前各項に該当しない事業場	1	1	1	1	3	1		2	2		2	2	16
16	イ 複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)													0
	ロ イに掲げる複合用途以外のもの													0
専 住	専用住宅		2			1		1	1	1	1	1	3	11
計		3	6	5	4	4	2	2	5	5	2	6	6	50

甲 種 防 火 管 理 者 選 任 等 の 状 況

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

対象区分（項）			法第 8 条 該当防火 対象物数	防 火 管 理 者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	4	100.0	4	100.0
	ロ	公会堂又は集会場	28	27	96.4	27	96.4
2	イ	キャバレー、カフェー、 ナイトクラブ	1	1	100.0	1	100.0
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	5	100.0	5	100.0
	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	1	1	100.0	1	100.0
3	ロ	飲食店	21	17	81.0	17	81.0
4		百貨店、マーケット	74	71	95.9	71	95.9
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	30	30	100.0	30	100.0
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	42	40	95.2	36	85.7
6	イ	病院、診療所又は助産所	14	14	100.0	14	100.0
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	26	24	92.3	24	92.3
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	32	31	96.9	31	96.9
	ニ	幼稚園、特別支援学校	5	5	100.0	5	100.0
7		小・中・高等学校、大学	26	26	100.0	26	100.0
8		図書館、博物館、美術館	4	4	100.0	4	100.0
9	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	1	1	100.0	1	100.0
11		神社、寺院、教会	1	1	100.0	1	100.0
12	イ	工場又は作業場	32	32	100.0	32	100.0
14		倉 庫	1	1	100.0	1	100.0
15		前各項に該当しない事業場	51	44	86.3	41	80.4
16	イ	複合用途(1～4. 5イ. 6. 9イ)	86	70	81.4	69	80.2
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	12	8	66.7	8	66.7
計			497	457	92.0	449	90.3

乙 種 防 火 管 理 者 選 任 等 の 状 況

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

対象区分（項）			法第 8 条 該当防火 対象物数	防 火 管 理 者 届出済対象物		消 防 計 画 届出済対象物	
				届出数	比率（％）	届出数	比率（％）
1	ロ	公会堂又は集会場	31	28	90.3	24	77.4
2	ニ	カラオケボックス、 インターネットカフェ	2	1	50.0	1	50.0
3	ロ	飲食店	76	52	68.4	51	67.1
4		百貨店、マーケット	51	33	64.7	33	64.7
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	1	1	100.0	1	100.0
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	1	1	100.0	1	100.0
6	イ	病院、診療所又は助産所	3	2	66.7	2	66.7
	ハ	老人デイサービスセンター、 軽費老人ホーム	8	8	100.0	8	100.0
8		図書館、博物館、美術館	1	1	100.0	1	100.0
11		神社、寺院、教会	5	4	80.0	3	60.0
12	イ	工場又は作業場	1	1	100.0	1	100.0
15		前各項に該当しない事業場	19	9	47.4	8	42.1
16	イ	複合用途(1～4.5イ.6.9イ)	38	16	42.1	16	42.1
	ロ	イに掲げる複合用途以外のもの	2	2	100.0	2	100.0
計			239	159	66.5	152	63.6

防火対象物定期点検報告制度

令和7年3月31日現在

防火対象物の別			点検を要する防火対象物数		報告済 防火対象物	特例認定
			第1号該当	第2号該当		
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4		3	1
	ロ	公会堂又は集会場	15		13	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	5		3	
3	ロ	飲食店	1			
4		百貨店、マーケット	16		11	4
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	3	1	2	2
6	イ	病院、診療所又は助産所	1			1
	ロ	老人短期入所施設、 養護・特別養護老人ホーム	1		1	
	ハ	老人デイサービスセン ター、軽費老人ホーム	1			1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2			2
16	イ	複合用途(1～4.5ｲ.6.9ｲ)	8		4	2
計			57	1	37	13

※第1号該当 収容人員が300人以上の特定防火対象物

※第2号該当 収容人員が30人以上の建物で次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地階又は3階以上に存するもの（避難階は除く）
2. 階段が一つのもの

類別危険物製造所等調

令和7年3月31日現在

製造所等の別 区 分		製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	小計	
数 量 別	5倍以下	1	30	20	2	22		47	3	124	11			49	60	185
	5倍超え 10倍以下		10	5		8			6	29	6			28	34	63
	10倍超え 50倍以下	1	9	17		12		2	3	43	18			19	37	81
	50倍超え 100倍以下		2	3		1		8		14	5			9	14	28
	100倍超え 150倍以下		2			1				3	2				2	5
	150倍超え 200倍以下									0	2			1	3	3
	200倍超え 1,000倍以下	1	1	3		1		1		6	15			1	16	23
	1,000倍超え 5,000倍以下	1		3						3			1		1	5
	5,000倍超え 10,000倍以下			1						1			2		2	3
	10,000倍を 超えるもの			1						1					0	1
	計	4	54	53	2	45	0	58	12	224	59	0	3	107	169	397
類 別	第 1 類		1							1					0	1
	第 2 類									0					0	0
	第 3 類		1							1					0	1
	第 4 類	4	48	53	2	45		58	12	218	59		3	105	167	389
	第 5 類									0				1	1	1
	混 在		4							4				1	1	5

所在地別危険物施設

令和7年3月31日現在

地区別 施設別		君 津	小 糸	清 和	小 櫃	上 総	総 数
製 造 所		2				2	4
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	50	3		1		54
	屋外タンク貯蔵所	36	2		1	14	53
	屋内タンク貯蔵所	2					2
	地下タンク貯蔵所	16	7	7		15	45
	簡易タンク貯蔵所						0
	移動タンク貯蔵所	27	11	2	1	17	58
	屋外貯蔵所	6				6	12
取 扱 所	給油取扱所	22	8	8	7	14	59
	販売取扱所						0
	移送取扱所	3					3
	一般取扱所	81	4		4	18	107
計		245	35	17	14	86	397

危険物関係の許可・認可・承認及び各種届出状況

令和7年3月31日現在

月 別 区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総 数
製造所等設置許可申請							2		1			1		4
製造所等変更許可申請		4	2	1	2	3	1	1	2	5	1	1	1	24
特 定 屋 外 タ ン ク	変更許可申請													0
	完成検査前検査申請（基礎・地盤）													0
	完成検査前検査申請（溶接部）													0
	定期保安検査申請													0
	臨時保安検査申請													0
タンク水張（圧）検査申請														0
完成検査申請		2	5	1	2	1		6	1		5	1	2	26
仮貯蔵・仮取扱・仮使用承認申請		6	1		2	2	1	2	1	5	1	1	2	24
予防規程認可申請		1									1			2
品名・数量変更届			1						1					2
危険物保安監督者選任・解任届		2			2	4			1	2	3	2	3	19
製造所等譲渡引渡届				1					1					2
製造所等廃止届			1										2	3
計		15	10	3	8	10	4	9	8	12	11	6	10	106

京葉臨海南部地区の防災体制

千葉県石油コンビナート等特別防災区域は、東京湾沿岸部に沿って、京葉臨海北部地区、京葉臨海中部地区及び京葉臨海南部地区の3地区が指定されており、面積、石油貯蔵・取扱量及び高圧ガスの処理量の各合計はいずれも全国1位であり、わが国最大のコンビナート地帯を形成している。この3地区の石油コンビナートのうち、京葉臨海南部地区は、君津市及び隣接の木更津市に位置し、面積12.51km²、3の特定事業所〔レイアウト第1種事業所1・第2種事業所2〕で構成されており、鉄鋼業主体の地区である。

1 特定事業所の概要

令和7年3月31日現在

事業所名	面積 (㎡)	石油の貯蔵・ 取扱量 (kl)	高圧ガスの 処理量 (Nm ³)	第4類以外 の危険物 (t)	可燃性ガス (Nm ³)
日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区 (第1種事業所)	9,354,312	36,628	15,906,735	25	980,000
君津共同火力株式会社 君津共同発電所 (第2種事業所)	161,088	1,477			
計	9,515,400	38,105	15,906,735	25	980,000

2 特定事業所・危険物製造所等調

令和7年3月31日現在

事業所名	製造所	屋内 貯蔵所	屋外 タンク	屋内 タンク	地下 タンク	屋外 貯蔵所	移送 取扱所	一般 取扱所	合計
日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区	2	24	25	1	4	3	2	65	126
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			2					3	5
計	2	24	27	1	4	3	2	68	131

3 防災資機材等

令和7年3月31日現在

名称	屋外 給水 施設	ホッ ライン	無線	防災 要員	大型 化学車	大型 放水車	泡原液 搬送車	大型化 学高所 放水車	甲種 普通 化学車	乙種 普通 化学車	放水 銃等	耐熱服	空気 呼吸器	オイル フェンス (m)	展張船	泡消火 薬剤 (kl)
京葉臨海南部地区 共同防災組織			1	11			1	1			1	1	1	540	1	11.77
日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区	2		1	5					1	1	2	1	5	540		7.46
君津共同火力株式会社 君津共同発電所			1	2							4	4	25	900		7.60
計	2	0	3	18	0	0	1	1	1	1	7	6	31	1,980	1	26.83

消 防 音 楽 隊 の 状 況

消防音楽隊は、昭和48年に隊長以下25名の隊員で発足し、その後、平成3年に大幅な隊員の入れ替えを行い、現在30名の隊員で組織している。

消防・市・各種団体等の式典や諸行事に出演し、消防に対する意識を高め、演奏活動を通じて市民に接しながら、防火思想の普及啓発活動を行っている。また、近年隊員の若返りを図るべく、平成25年度から随時隊員の入れ替えを実施し、更なる活性化を目標とし活動をしている。

令 和 6 年 度 活 動 状 況

月 日	出 演 行 事	場 所
令和6年 4月29日	きみつ♪おもてなし♪フェスタ	内みのわ運動公園
令和6年 9月22日	第26回君津市民ふれあい祭り	君津駅南口ロータリー
令和6年10月18日	君津市立周西の丘小学校	周西の丘小学校体育館
令和6年10月23日	君津市立小糸小学校	小糸小学校体育館
令和6年12月17日	君津市立外箕輪小学校	外箕輪小学校体育館
令和7年 3月 4日	君津市立みふねの里保育園	みふねの里保育園遊戯室

楽 器 保 有 状 況

令和7年3月31日現在

楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数	楽 器 名	保有数
ピッコロ	1	ユーフォニウム	2	タンバリン	1
フルート	2	トロンボーン	3	カスタネット	2
クラリネット	6	チューバ	2	トライアングル	1
バスクラリネット	1	スーザフォン	2	アゴゴベル	1
アルトサクソ	2	ドラムセット	1	ウィンドチャイム	1
テナーサクソ	2	バスドラム	1	カウベル	2
バリトンサクソ	1	マーチングスネア	2	ウッドブロック	1
コルネット	1	ティンパニー	一式	シンバル	2
トランペット	3	マルチタム	1	ボンゴ	一式
フレンチホルン	2	グロッケン	1	ヴィブラスラップ	1
マーチングホルン	2	シロフォン	1	ギロ	1
ドラ	1	スライドホイッスル	1		

隊 員 編 成 状 況

令和7年3月31日現在

階 級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計
人 員	1名	6名	9名	14名	0名	30名

警

防



消防活動訓練

消防隊出動状況及び現場到着平均時間

1. 消防隊出動状況

令和6年(件)

署 別		本署	小糸	上総	松丘	合計
出動種別						
火災出動	普通	13	18	7	9	47
	建物 中高層	2	4		4	10
	地下					
	危険物					
	特別危険物	1	1			2
	航空機					
	船舶					
	林野	1	2	3	1	7
	車両	2	1	2		5
	その他	9	13	8	16	46
救助出動	普通	22	8	4	12	46
	特別					
	水難				1	1
	NBC災害	1				1
その他の出動	危険物					
	特別危険物	1				1
	危険排除	20	11	6	8	45
	緊急確認	67	14	10	3	94
	風水害	2				2
	救急支援	52	13	13	10	88
	PA連携	368	56	46	41	511
	警戒	1				1
	他市応援					
	その他				1	1
合 計		562	141	99	106	908

2. 火災件数

令和6年(件)

署 別		本署	小糸	上総	松丘	合計
火災種別						
建物		8	3	2	3	16
林野			1	1		2
車両			1			1
船舶						
航空機						
その他		4	4	3	2	13
合 計		12	9	6	5	32

3. 覚知から現場到着平均時間

令和6年

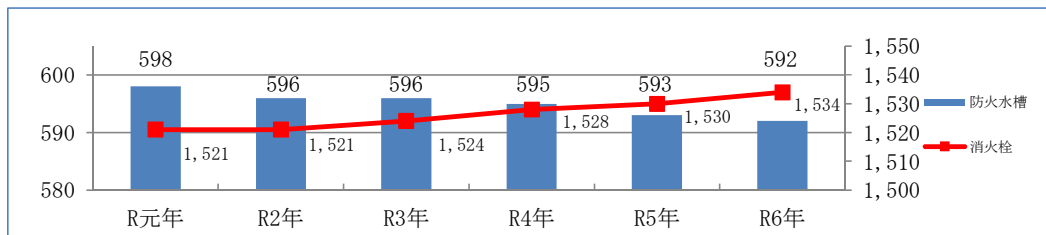
出動種別	平均時間
火災出動	14分30秒
救助出動	17分55秒
その他の出動	10分22秒

消防水利の現況

7年4月1日現在（基）

区 分 署 別	基 準 以 上 の 水 利					基 準 以 下 の 水 利					無蓋防火水 槽数（基準 以下含む）
	防 火 水 槽		消 火 栓		その他	防 火 水 槽		消 火 栓		その他	
	公設	私設	公設	私設		公設	私設	公設	私設		
本署管内	149	33	695	49	14	20	3	30	0	2	66
小糸分署 管内	98	12	154	34	2	50	1	1	2	1	103
上総分署 管内	96	8	288	2	6	14	0	14	0	1	89
松丘分署 管内	58	19	243	5	6	31	0	17	0	1	66
合 計	401	72	1,380	90	28	115	4	62	2	5	324

消防水利の推移



耐震性公設防火水槽

令和7年4月1日現在

種 別	No.	設置年月日	設 置 場 所
耐震性100㎡ (有 蓋)	1	平 9. 2. 28	台1丁目2 (中野東公園)
	2	平 9. 6. 24	東坂田3丁目2 (坂田駅前公園)
	3	平10. 11. 13	久留里市場7 5 1 (久留里市場農村公園)
	4	平11. 11. 1	人見1丁目5 (池田東公園)
	5	平13. 3. 28	杵師4丁目2 6 (大道沢北公園)
	6	平18. 12. 15	杵師1丁目1 (君津中央公園)
	7	平20. 3. 21	広岡1 8 4 0 (松丘コミュニティセンター)
	8	平22. 12. 13	宮下2丁目4 (宮下公園)
	9	平23. 11. 10	久留里市場2 0 1 (久留里駅前交流広場)
	10	平25. 4. 12	糠田5 3 - 1・5 4 - 1 (小糸公民館駐車場)
	11	平25. 12. 10	久留里市場4 2 3 - 1 (消防署 上総分署)
	12	平27. 2. 27	東坂田2丁目1 1 - 1 (君津駅北口交通広場)
	13	令 5. 12. 8	西栗倉1 0 6 - 2 (清和地域拠点複合施設おらがわ)
耐震性40㎡ (有 蓋)	1	平13. 10. 16	北子安5丁目3 (北子安公園)
	2	平14. 3. 5	戸崎1 3 2 3 - 3 (戸崎地先)
	3	平15. 3. 13	中島7 1 8 (第11分団機庫)
	4	平15. 3. 27	藤林5 1 - 1 0 (上総亀山駅)
	5	平15. 12. 19	大岩3 - 1 (大岩青年館)
	6	平16. 3. 17	中野5丁目1 2 (中野西公園)
	7	平16. 3. 31	尾車3 9 7 - 6 (尾車地先)
	8	平16. 12. 20	中野3丁目1 5 (大野原公園)
	9	平17. 3. 17	行馬1 1 5 - 2 (行馬地先)
	10	平18. 3. 31	八重原1 7 2 - 1 2 9 (八重原地先)
	11	平19. 2. 28	末吉6 - 7 (コミュニティショップヤナイ)
	12	平19. 3. 10	外箕輪4丁目2 4 (サエン田公園)
	13	平19. 3. 14	人見4丁目5 (堰下公園)
	14	平19. 3. 14	鎌滝4 4 1 - 1 (消防署 小糸分署)
	15	平19. 9. 28	郡1丁目9 (塚田公園)
	16	平20. 2. 29	南子安6丁目1 9 (馬見塚公園)
	17	平21. 3. 31	大山野5 7 8 - 4 (塚越農園)
	18	平22. 3. 19	上新田4 1 2 - 1 9 (上新田地先)
	19	平22. 3. 31	作木2 0 1 - 3 (グラウンド・ゴルフ場)
	20	平22. 10. 25	人見2丁目1 3 (惣作公園)
	21	平22. 12. 13	俵田1 6 4 1 - 5 (俵田地先)
	22	平25. 2. 8	大坂1 7 0 5 - 3 (大坂地先)
	23	平25. 3. 29	中野2丁目2 2 (中野南公園)
	24	平29. 3. 15	中島4 6 9 - 2 (中島地先)
	25	平29. 3. 28	俵田2 9 5 (俵田地先)
	26	令 2. 11. 12	郡3丁目6 - 1 (西ノ作公園)
耐震性20㎡(有蓋)	1	令 3. 2. 15	人見1丁目1 1 - 7 (青蓮寺)
合 計		40基	

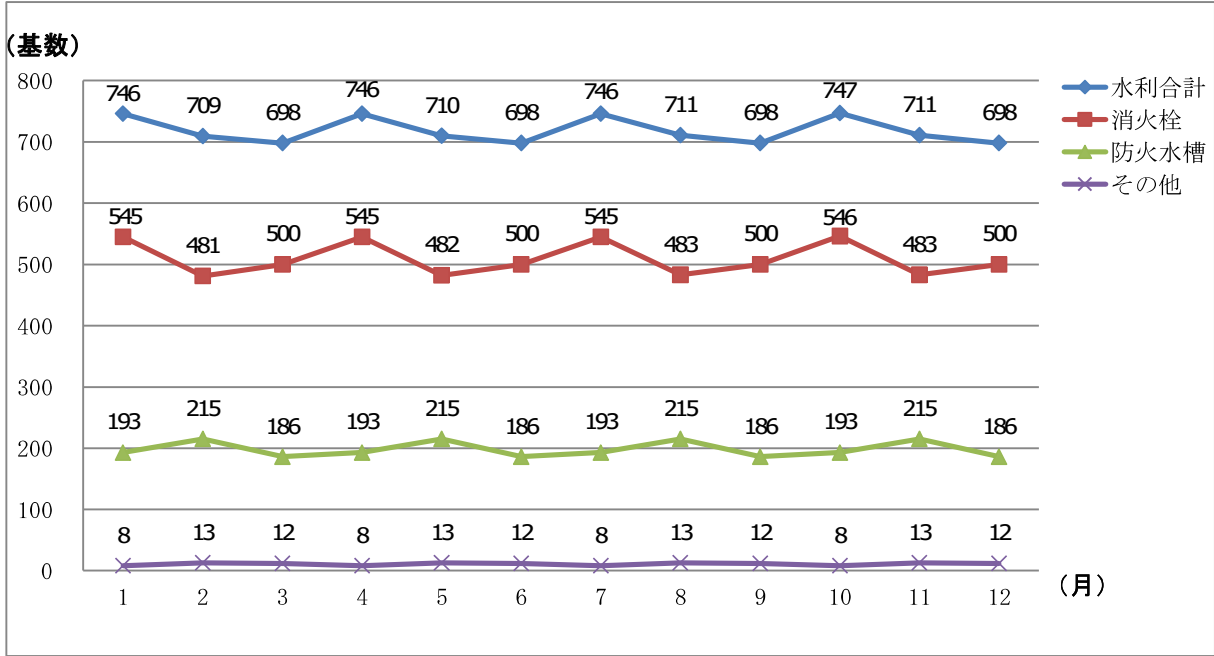
消防水利調査月別実施状況

令和6年（基）

署別 月	消 火 栓				防 火 水 槽				そ の 他				
	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	本署	小糸	上総	松丘	
1月	260	72	118	95	58	64	43	28	2	1	3	2	746
2月	244	55	96	86	85	54	37	39	6	1	2	4	709
3月	263	64	88	85	64	43	38	41	8	1	2	1	698
4月	260	72	118	95	58	64	43	28	2	1	3	2	746
5月	245	55	96	86	85	54	37	39	6	1	2	4	710
6月	263	64	88	85	64	43	38	41	8	1	2	1	698
7月	260	72	118	95	58	64	43	28	2	1	3	2	746
8月	246	55	96	86	85	54	37	39	6	1	2	4	711
9月	263	64	88	85	64	43	38	41	8	1	2	1	698
10月	261	72	118	95	58	64	43	28	2	1	3	2	747
11月	246	55	96	86	85	54	37	39	6	1	2	4	711
12月	263	64	88	85	64	43	38	41	8	1	2	1	698
合計	3,074	764	1,208	1,064	828	644	472	432	64	12	28	28	8,618

消防水利調査月別基数

令和6年（基）



避難行動要支援者防火指導実施状況

令和6年度

区 分	障がい者	448件	要介護者	426件 (うち51名、障がい者を兼ねる)
防 火 指 導 実 施 状 況	実施 (在宅)	339件	未実施 (不在等)	535件
消 火 設 備	有	161件	無	178件
警 報 設 備 の うち 住 宅 用 火 災 警 報 器	有	232件	無	107件
防 炎 処 理 物 品 の 使 用 状 況	有	27件	無	312件

令和6年度

所 属	指導対象件数	指導実施件数	指導実施日数	指導実施時間	指導実施人員
本 署	629件	220件	9日	45時間20分	90人
小 糸	108件	58件	9日	21時間15分	36人
上 総	89件	39件	5日	13時間30分	20人
松 丘	48件	22件	6日	9時間50分	24人
合 計	874件	339件	29日	89時間55分	170人

各種訓練実施状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

訓練種別	訓練回数	訓練参加団体数	訓練参加者数
君津市総合防災訓練	1回	32団体	212人
JR警察合同訓練	1回	3団体	72人
千葉県消防広域応援隊合同訓練	1回	32団体	316人
その他の訓練	14回	23団体	344人
合計	17回	90団体	944人

(注) 1 その他の訓練には、自主防災組織及び自衛消防隊員を含む。

2 その他の訓練には、消防職員・団員のみの訓練を含む。

3 学校等における避難訓練は含まない。

消防本部・署への視察・見学状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

見学の種別	見学回数	見学団体数	見学者数
幼稚園児・保育園児	11回	11団体	390人
小・中学生	6回	6団体	311人
その他	9回	9団体	114人
合計	26回	26団体	815人

(注) 1 幼稚園児・保育園児及び小学生の中には引率者を含む。

2 行政視察等は含まない。

消防資機（器）材の保有状況

令和7年4月1日現在

署 別			本署	小糸	上総	松丘	合計
区 分							
放水器具	消防ホース	40mmホース	20	4	7	9	40
		50mmホース	62	37	32	32	163
		65mmホース	195	102	98	96	491
		75mmホース	5				5
	3000型放水泡ノズル		1				1
	400型発砲ノズル		4				4
	ビュッアップ式泡ノズル		1		1	1	3
	ネット式簡易発砲器				1		1
	ヨネ発砲ノズル		3	2			5
	ポンプブローシャナー		2	1	1		4
	ピストルノズル		2			2	4
	フログガン			2		2	4
	クアドラフогノズル		10	4	6	4	24
	ボアテックスノズル		1	2			3
	無反動ノズル		16	6	7	6	35
	放水銃		1				1
	分岐管		7	4	5	9	25
	ストップバルブ		14	4	5	2	25
	ホースカー		3	2	2	1	8
保安器具	墜落制止用具（フルハーネス型）		7	6	4	4	21
	携帯警報器		5	7	7	7	26
	空気呼吸器		13	6	6	7	32
	耐熱防火服		3				3
	マイクログケム		5	8	9	8	30
	耐電手袋		4	5	2	2	13
	夜光チョッキ		13	8	9	10	40
	救命胴衣		5	8	8	7	28
	胴長靴		6	6	4	4	20
	救命ボート			1	1	1	3
	移動式コンプレッサー		1	1	1	1	4
	発電機（移動式コンプレッサー用）		1				1
照明器具	投光器一式		5	2	2	2	11
	携帯投光器		2	4	6	2	14
	発電機		5	2	2	4	13
災害対策器具	土のう袋（100枚）		4	4	3	12	23
	ﾀﾌﾞﾚｯﾄﾞｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞﾛｯﾀｰ-BL-ﾎﾞﾂ型（100枚）		2				2
	ﾀﾌﾞﾚｯﾄﾞｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞﾛｯﾀｰ-BL-65型（100枚）		3				3
	ﾀﾌﾞﾚｯﾄﾞｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞﾛｯﾀｰ-BL-50型（100枚）		2	1			3
	ﾀﾌﾞﾚｯﾄﾞｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞﾛｯﾀｰ-BL-A型（100枚）		1				1

署 別		本署	小糸	上総	松丘	合計
区 分						
測定器	熱画像直視装置	3	1	1	1	6
	複合型ガス検知器	1	1	1	1	4
	COモニター	1				1
	高圧線接近警報機	2	3	2	2	9
	ピトーゲージ	1	1	1	1	4
	スタンドゲージ	2	2	2	1	7
	ウォーキングメジャー	2	1		1	4
梯子	二連はしご	2	1	1	3	7
	三連はしご	2	1	1	1	5
	かぎ付きはしご	2		1		3
作業器具	油圧救助器具	1	1	1	4	7
	チルホール	1	1	1	1	4
	エンジンカッター	1			1	2
	チェーンソー	1			1	2
	弁慶	5	2	1	2	10
	RCバール	1		2	2	5
	鉄線カッター	9	2	4	3	18
	ハンマー	3	3	3	2	11
	レシプロソー	1	1		1	3
	チップソーカッター		1			1
泡薬剤等	グリーンアルコエース（kℓ）	2.4				2.4
	フロロフィルム（kℓ）	7.8	0.1	0.1	0.1	8.1
	ミラクルフォーム（kℓ）	0.02				0.02
	マルチエース（kℓ）	0.04				0.04
	アルファフォーム（kℓ）		0.04			0.04
	泡原液備蓄タンク（10kℓ）	1				1
その他	排水ポンプ	1	1	1	1	4
	水中ポンプ一式	1	1	1	1	4
	小型動力ポンプ	1		1	1	3
	拡声器具	2	3	2	2	9
	高圧洗浄器	1		1		2
	ジェットシューター	13	8	17	4	42
	自動体外式除細動器(AED)	1	1	1	1	4
	バックボード	2	2	1	1	6
	布担架	4	2	1	1	8
	スケッドストレッチャー		1			1
	舟形担架			1	1	2
	携帯無線機	5	5	5	4	19
	災害現場用ビデオカメラ	1	1	1	1	4
	蜂駆除防護服	2	2	1	2	7

火災



月別火災発生状況

(令和6年中)

種別 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災件数	建物	1	2	2	1		1	1	1		2	4	1	16
	林野		1						1					2
	車両								1					1
	船舶													0
	その他	3	2	1	2			1				2	2	13
	計	4	5	3	3	0	1	2	3	0	2	6	3	32
焼損棟数	全焼	1	1	1	1						1	3	1	9
	半焼													0
	部分焼		1	1	1		1	1	1		2			8
	ぼや		2		1						1	2	2	8
	計	1	4	2	3	0	1	1	1	0	4	5	3	25
り災世帯数			5	1	3				1		2		3	15
り災人員			5	1	11				1		5		6	29
死者			1	1	1								1	4
負傷者									1				3	4
焼損面積	面積 (㎡)	13	104	79	109				5		2	220	94	626
	表面積 (㎡)		45	15	26		2	240			11			339
	林野 (a)		18						319					337
	車両 (台)	3							1					4
損害見積額 (千円)	建物	148	3,166	3,325	9,799		1	721	292		44	1,687	4,536	23,719
	収容物	127	519	143	1,528		886	13	61		118	57	160	3,612
	林野													0
	車両								200					200
	船舶													0
	その他	10			173							8,800	228	9,211
	計	285	3,685	3,468	11,500	0	887	734	553	0	162	10,544	4,924	36,742

時間帯別火災発生件数

(令和6年中)

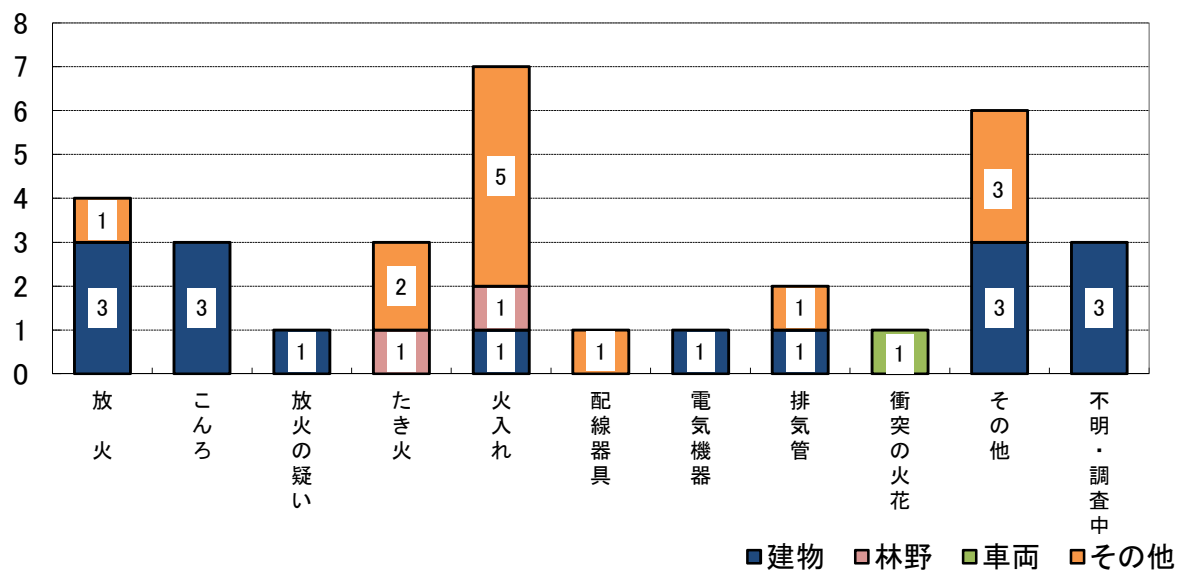
時刻	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13
件数		1			1	1	1				3	2	3

時刻	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	不明	計
件数	2	4	2		1	1	2	1		3	2	2	32

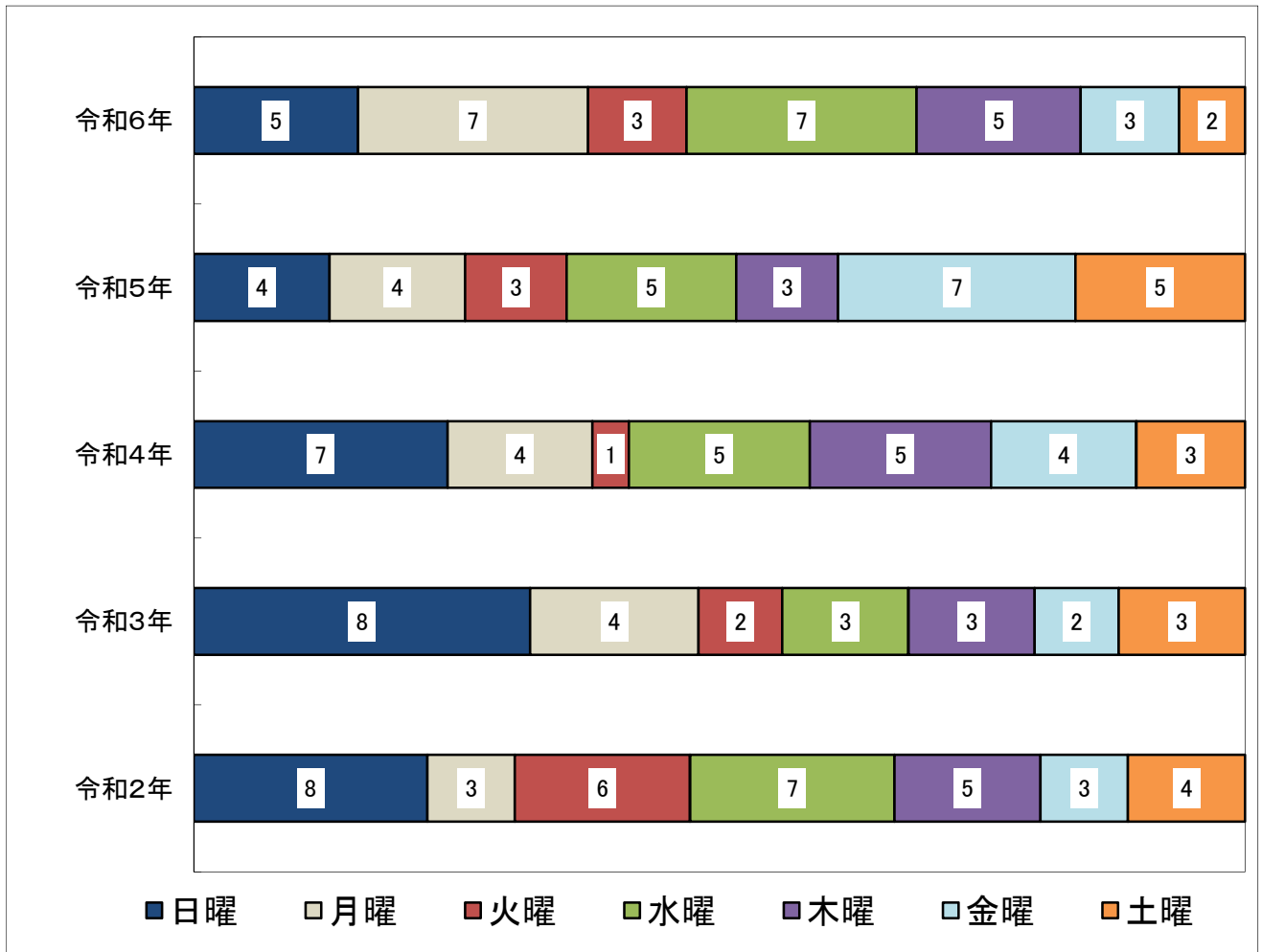
火災種別・原因別出火件数

(令和6年中)

火災種別 原因	建物	林野	車両	船舶	その他	計	月 別											
							1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放火	3				1	4			1	1		1				1		
たばこ						0												
こんろ	3					3		1						1			1	
放火の疑い	1					1				1								
たき火		1			2	3		1	1	1								
火あそび						0												
火入れ	1	1			5	7	4	1						1				1
ストーブ						0												
電灯電話等の配線						0												
配線器具					1	1											1	
電気機器	1					1											1	
マッチ・ライター						0												
排気管	1				1	2											1	1
電気装置						0												
灯火						0												
溶接機・切断機						0												
焼却炉						0												
風呂かまど						0												
取灰						0												
煙突・煙道						0												
衝突の火花			1			1								1				
内燃機関						0												
炉						0												
ボイラー						0												
かまど						0												
こたつ						0												
その他	3				3	6		1					2			1	2	
不明・調査中	3					3		1	1									1
計	16	2	1	0	13	32	4	5	3	3	0	1	2	3	0	2	6	3



曜日別火災発生件数の推移



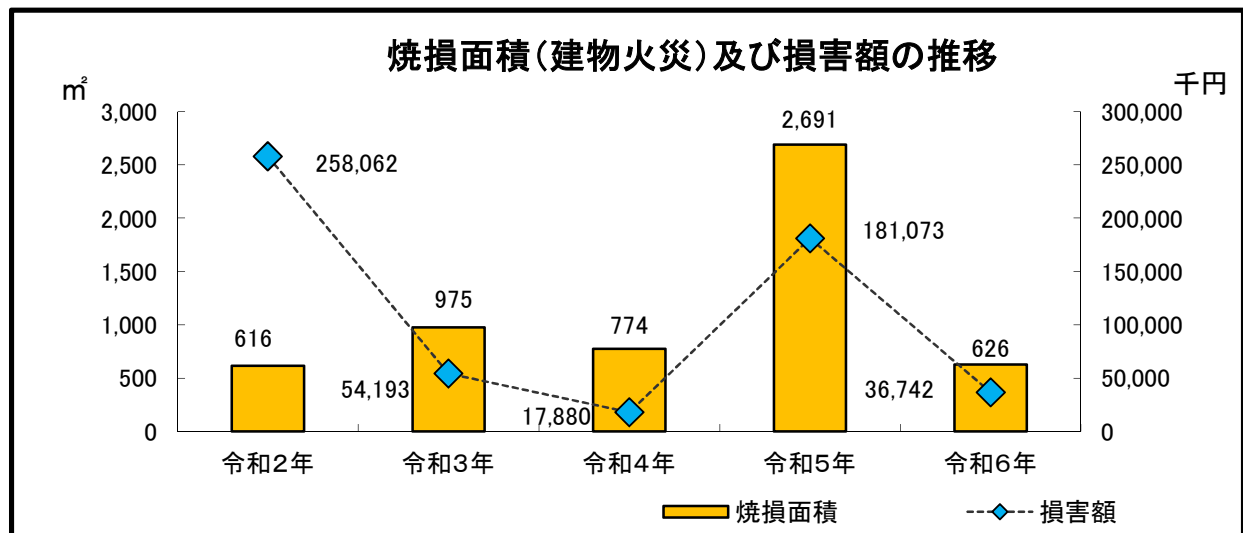
覚知別火災件数

(令和6年中)

種別 覚知別	火災種別					計	月 別											
	建	林	車	船	そ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	物	野	両	舶	他		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
火災報知専用電話	14	2	1		11	28	4	4	2	2		1	2	3		1	6	3
加 入 電 話						0												
警 察 電 話					1	1				1								
駆 け 付 け 通 報						0												
事 後 聞 知	2				1	3		1	1							1		
そ の 他						0												
計	16	2	1	0	13	32	4	5	3	3	0	1	2	3	0	2	6	3

火災発生状況の推移

種別 \ 年別		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災件数	建物	19	16	11	20	16
	林野	7	4	6	5	2
	車両	2	1	2	1	1
	船舶					
	その他	8	4	10	5	13
	計	36	25	29	31	32
焼損棟数	全焼	6	7	5	25	9
	半焼	2		4	4	
	部分焼	5	5	1	12	8
	ぼや	11	10	2	3	8
	計	24	22	12	44	25
り災世帯数		30	7	9	15	15
り災人員		43	11	21	30	29
死者			1	3	3	4
負傷者		6	3	3	2	4
焼損面積	面積 (㎡)	616	975	774	2,691	626
	表面積 (㎡)	122	129	1	116	339
	林野 (a)	170	12	129	14	337
	車両 (台)	3	2	2	7	4
損害見積額 (千円)	建物	20,578	35,740	12,825	154,519	23,719
	収容物	236,755	11,603	2,037	19,582	3,612
	林野					
	車両	335	6,389	15	6,972	200
	船舶					
	その他	394	461	3,003		9,211
	計	258,062	54,193	17,880	181,073	36,742



火災種別・原因別出火件数の推移

火災種別 原因	令和2年					令和3年					令和4年					令和5年					令和6年				
	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他	建物	林野	車両	船舶	その他
放火															1						3				1
たばこ	2					1					2				2	2									
こんろ	2					1										2					3				
放火の疑い											3						1				1				
たき火	1	4	1		1	2	4			2	1	2	1		1	2						1			2
火あそび		1																							
火入れ	1	1			2					2		3			3		4			2	1	1			5
ストーブ											1					1									
電灯電話等の配線		1																							
配線器具						2									1	3									1
電気機器																					1				
マッチ・ライター	1																								
排気管			1		1																1				1
電気装置	1					1										1									
灯火						1																			
溶接機・切断機	3																								
焼却炉																									
風呂かまど																									
取灰																1				1					
煙突・煙道																									
衝突の火花																							1		
内燃機関																									
炉																									
ボイラー																									
かまど																1									
こたつ	1																								
その他	2				1	1		1			2				2	2				1	3				3
不明・調査中	5				3	7					2	1	1			5		1		1	3				
計	19	7	2	0	8	16	4	1	0	4	11	6	2	0	10	20	5	1	0	5	16	2	1	0	13

月別火災発生件数の推移

月 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
令和 2年	2	7	8	2	3	2	1	2		1	7	1	36
令和 3年	4	7	1	5		1	1	2	1	2		1	25
令和 4年	5	5	4	1	2		3	6	1			2	29
令和 5年	3	5	4		2	4	2	3	2	2	1	3	31
令和 6年	4	5	3	3		1	2	3		2	6	3	32

救 急



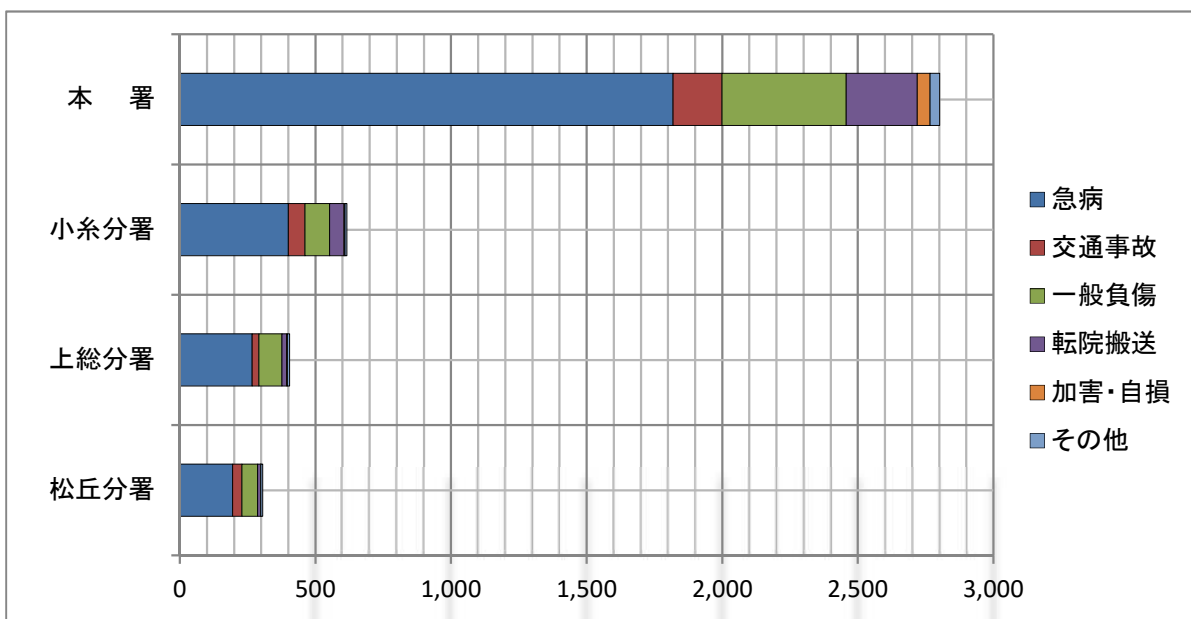
救急活動訓練

署別救急出動件数

令和 6 年

事故種別 所属		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他				合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	資	そ	計
本署	出動件数	18			199	49	8	547	23	42	2,376	262			36	3,560
	搬送人員	1			180	49	6	458	14	33	1,819	262				2,822
小糸分署	出動件数	7			65	8	5	119	1	7	510	56			7	785
	搬送人員	1			61	7	4	91		4	400	53				621
上総分署	出動件数	4			32	18	2	98		3	367	20			9	553
	搬送人員				24	18	2	86		2	267	17				416
松丘分署	出動件数	2		1	34	2	1	64		2	250	11			7	374
	搬送人員	1		1	34	2	1	58		1	195	11				304
合 計	出動件数	31	0	1	330	77	16	828	24	54	3,503	349	0	0	59	5,272
	搬送人員	3	0	1	299	76	13	693	14	40	2,681	343	0	0	0	4,163

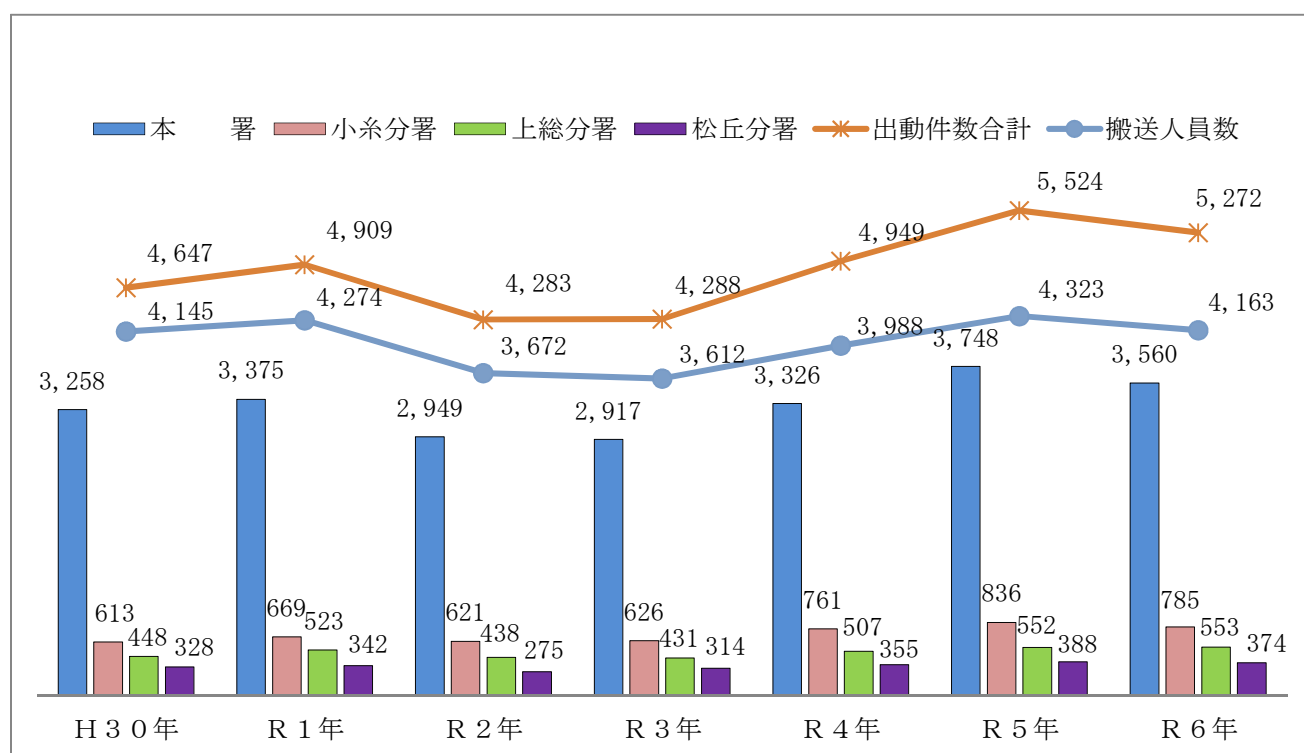
署別・事故種別搬送人員



署別救急出動件数及び搬送人員の推移

各年

所 属 \ 年	H 3 0 年	R 1 年	R 2 年	R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年
本 署	3,258	3,375	2,949	2,917	3,326	3,748	3,560
小糸分署	613	669	621	626	761	836	785
上総分署	448	523	438	431	507	552	553
松丘分署	328	342	275	314	355	388	374
出動件数合計	4,647	4,909	4,283	4,288	4,949	5,524	5,272
搬 送 人 員 数	4,145	4,274	3,672	3,612	3,988	4,323	4,163



傷病程度別搬送人員

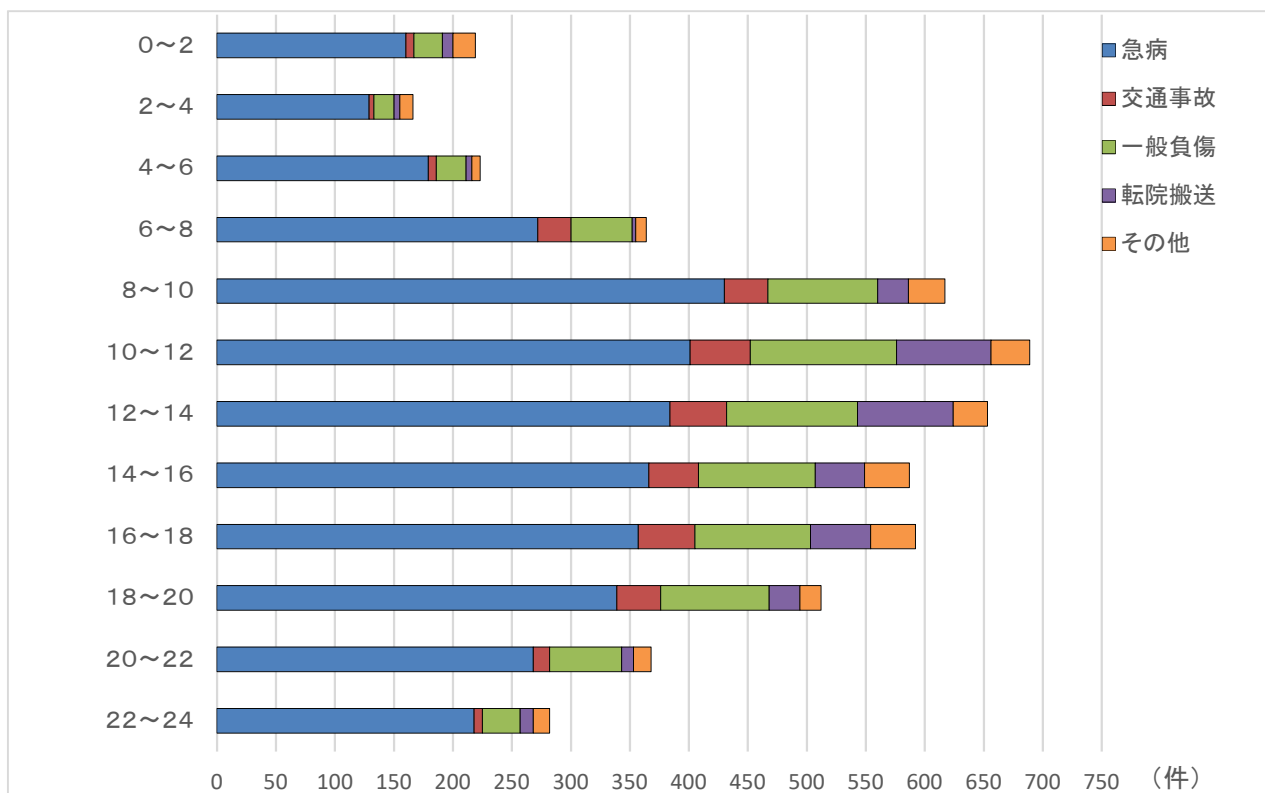
令和 6 年

傷病程度 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高齢者	合 計
死 亡		1	1	15	59	76
重 症			2	33	149	184
中 等 症	8	13	21	351	1,227	1,620
軽 症	1	112	90	788	1,292	2,283
合 計	9	126	114	1,187	2,727	4,163

時間帯別救急出動件数

令和 6 年

事故種別 時間帯	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他				合
	災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	資	そ	
0～2	6			7	1		24	6	6	160	9				219
2～4				4			17	5	2	129	5			4	166
4～6	2			7	1		25	3		179	5			1	223
6～8	2			28	4		52		1	272	3			2	364
8～10				37	15	2	93		5	430	26			9	617
10～12	3			51	10	3	124	2	5	401	80			10	689
12～14	3			48	8	3	111	2	8	384	81			5	653
14～16	2		1	42	16	3	99	1	10	366	42			5	587
16～18	5			48	14	3	98		7	357	51			9	592
18～20	2			37	6	1	92	2	2	339	26			5	512
20～22	2			14	1	1	61	1	5	268	10			5	368
22～24	4			7	1		32	2	3	218	11			4	282
合 計	31	0	1	330	77	16	828	24	54	3,503	349	0	0	59	5,272



月別救急出動件数

令和6年

事故種別 月		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他				合
		災	然		通	働	動	般		損		転	医	資	そ	計
		災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送	送	材輸送	の他	
1月	出動件数	1			23	3		67	3	3	298	31			2	431
	搬送人員				18	3		60		3	229	29				342
2月	出動件数	2			31	1		77	1	11	275	26			4	428
	搬送人員				29	1		67		7	196	26				326
3月	出動件数	3			28	2	1	63	5	7	291	34			4	438
	搬送人員				29	1	1	53	6	4	225	34				353
4月	出動件数	4			23	5	1	60	4	2	270	23			4	396
	搬送人員				21	5	1	50	3	2	222	23				327
5月	出動件数				41	8	3	66	2	3	246	32			3	404
	搬送人員				42	8	3	53	1	2	196	32				337
6月	出動件数	1			17	10	3	60		4	298	28			8	429
	搬送人員				14	10	1	51		4	228	27				335
7月	出動件数	2			24	10	2	69	2	3	369	29			13	523
	搬送人員				23	11	1	55		3	279	29				401
8月	出動件数	2		1	33	5		59	3	4	325	17			4	453
	搬送人員			1	30	5		47	2	2	246	17				350
9月	出動件数	2			32	9	2	65	1	4	262	33			1	411
	搬送人員				23	9	2	51	1	4	197	33				320
10月	出動件数	1			26	10	2	82		3	245	26			5	400
	搬送人員				25	10	2	72		1	193	26				329
11月	出動件数	6			24	9	2	63	2	5	283	31			4	429
	搬送人員				18	8	2	54	1	4	219	29				335
12月	出動件数	7			28	5		97	1	5	341	39			7	530
	搬送人員	3			27	5		80		4	251	38				408
合計	出動件数	31	0	1	330	77	16	828	24	54	3,503	349	0	0	59	5,272
	搬送人員	3	0	1	299	76	13	693	14	40	2,681	343	0	0	0	4,163

救急隊員が行った応急処置実施数

令和6年

事故種別 項目名	急病	交通	一般負傷	自損行為	労働災害	運動競技	加害	火災	水難	自然災害	転院搬送	その他	合計
血圧測定	2,516	284	659	38	76	13	13	3			333		3,935
血中酸素飽和濃度測定	2,590	294	688	38	76	13	14	3			341		4,057
心電図測定	1,513	52	111	21	13	2	1	2	1		227		1,943
酸素吸入	551	16	24	3	3			2	1		73		673
気道確保	120	6	8	2			1		1		1		139
人工呼吸	9												9
心肺蘇生	89	4	3	2					1				99
止血処置	13	13	70	2	5		2				1		106
固定処置	10	9	70	2	13	4	2				2		112
被覆処置	15	71	221	5	27	1	5	2			1		348
保温	3	1	3		1		0	1					9
聴診器を使用した心音・呼吸音聴取	1,082	105	75	8	11	2	3	3	1		85		1,375
その他	2,589	295	685	38	76	13	14	3			340		4,053

救急救命処置実施数

令和6年

救急救命士の病院研修状況

令和6年度

項目名	件数	合計
気道確保	40	40
食道閉鎖式 気管内挿管	0	
静脈路確保	10	30
心肺停止前 心肺停止後	20	
薬剤投与	18	22
アドレナリン ブドウ糖	4	
血糖測定		27
除細動		6

	回数	研修人数
救急救命養成所 入所前研修	0	0
救急救命士 就業前研修	0	0
救急救命士 就業後研修	1	18
救急救命士 気管挿管病院実習	2	2

救急資格者実動隊員数

令和7年4月1日現在

救急救命士			救急科	標準課程	合計
気管挿管・薬剤認定	薬剤認定	認定なし	16	0	48
7	25	0			

応急手当の普及啓発実施状況

1 普通救命講習

令和6年

講習種類 月	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ	
	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数	講習回数	受講人数
1 月						
2 月						
3 月						
4 月	1	6				
5 月	1	24				
6 月	1	19				
7 月	2	29				
8 月	1	8			1	23
9 月	1	8				
10 月	1	9				
11 月	1	10				
12 月	1	6			1	17
合 計	10	119	0	0	2	40

講習の内容

※普通救命講習Ⅰとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、自動体外式除細動器の取扱い、異物除去法及び大出血時の止血法等の3時間の講習

※普通救命講習Ⅱとは、心肺蘇生法（主に成人を対象）、自動体外式除細動器の取扱い、異物除去法及び大出血時の止血法等の4時間の講習

※普通救命講習Ⅲとは、心肺蘇生法（主に小児、乳児、新生児を対象）、自動体外式除細動器の取扱い、異物除去法及び大出血時の止血法等の3時間の講習

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「普通救命講習修了証」が交付されます。

※新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、令和5年5月より普通救命講習Ⅰを再開した。

2 救命入門コース

令和6年

講習回数	受講人員	講習の内容
1	10	胸骨圧迫、自動体外式除細動器取扱い等の1時間半の講習

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「救命入門コース参加証」が交付されます。

3 上級救命講習

令和6年

講習回数	受講人員	講習の内容
1	12	心肺蘇生法（全ての年齢を対象）、自動体外式除細動器取扱い、異物除去及び大出血時の止血法、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法等の8時間の講習

一般市民及び事業所を対象に行い、受講者には「上級救命講習修了証」が交付されます。

4 その他の救急講習

令和6年

講習回数	受講人員	講習の内容
14	543	自動体外式除細動器取扱い、その他の応急手当（熱中症対応、搬送法等）など、講習受講者が必要とする講習

救急資機（器）材の保有状況

1 配置別救急資機（器）材

令和7年4月1日現在

区分 \ 所属	本署	小糸	上総	松丘	合計
自動体外式除細動器（貸出用）	1				1
自動体外式除細動器（訓練用）	18	1	1	1	21
半自動体外式除細動器	3	1	1	1	6
自動式心マッサージ器	2	1	1	1	5
人工酸素呼吸器	3	1	1	1	6
携帯用血圧測定器	10	5	3	3	21
携帯用血中酸素飽和度測定器	2	2	1	1	6
心電計（多機能型）	2	1	1	1	5
携帯用救急モニター	1				1
携帯用血糖測定器	4	1	1	2	8
オゾン滅菌器（車載用）	3	1	1	1	6
体温計	8	6	5	6	25
聴診器	9	3	4	7	23
検眼ライト	4	3	1	6	14
自動式吸引器	3	1	1	1	6
マギール鉗子	12	9	7	8	36
喉頭鏡	7	3	3	4	17
止血帯	14	1	1	1	17
メインストレッチャー	3	1	1	1	6
防毒マスク一式	14	3	3	5	25
防刃ベスト	9	5	3	3	20
アイソレーター	2	1	1	1	5
保護具(エルボークリーパー・ニーパッドセット)	3				3

区分 \ 所属	本署	小糸	上総	松丘	合計
布担架	9	3	3	3	18
レスキューシート	4	2	1	2	9
ストレッチャー雨覆い	3	1	1	2	7
バックボード一式	6	1	1	2	10
スクープストレッチャー	6	1	1	1	9
耐電手袋	6	1	1	1	9
携帯無線機	6	3	3	3	15
携帯電話	2	1	1	1	5
衛星電話			1	1	2
救急隊用タブレット	2	1	1	1	5
救急分娩セット	9	2	1	2	14
医療用酸素ボンベ（100）	46	3	3	2	54
医療用酸素ボンベ（20）	28	3	3	3	37
リングカッター	5	2	2	2	11
高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	4
バイオキャノピー	1				1
高度訓練用人形	1			1	2
蘇生訓練用人形(成人用)	24	1	1	1	27
蘇生訓練用人形(乳幼児用)	6				6
気管挿管トレーナー	1		1		2
静脈路確保トレーニングキット		1		1	2
静脈路可視化装置ベインライト	1	1	1	1	4

2 特殊な救急事故用備蓄資器材

令和7年4月1日現在

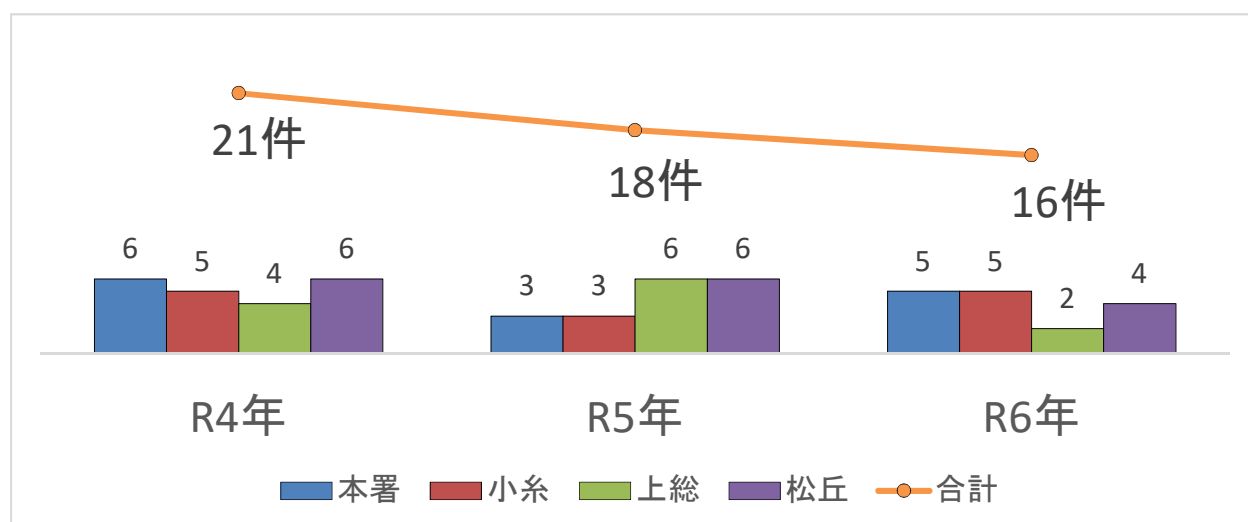
品 名	数 量	品 名	数 量
応急救護所用テント	3	災害用酸素吸入装置	1
災害用担架	6	止血帯	4
災害用毛布	5	固定用副子	25
救急シート	4	呼気吹き込み器	20
三角巾	80	トリアージタッグ	52
救急包帯	72	ポアテープ	8
滅菌ガーゼ	75	レスキューシザー（はさみ）	4
ディスポグロブ	300	ビニール袋（大・中・小）	100
ガーゼ	10	救急ケース	4

救急隊の平均現着時間

令和6年

署 別	件 数	覚知～現着時間（平均）
本 署	3,560	8分52秒
小糸分署	785	12分58秒
上総分署	553	13分02秒
松丘分署	374	15分54秒
合 計	5,272	10分25秒

ドクターヘリ要請件数



ランデブーポイント一覧

令和7年4月1日現在

	名 称	所 在 地
君津地区	1 貞元小学校	君津市上湯江 1 6 5 5
	2 周西の丘小学校	君津市大和田 4 2 5
	3 南子安小学校	君津市南子安 5 - 1 0 - 1
	4 北子安小学校	君津市北子安 8 5 3
	5 外箕輪小学校	君津市外箕輪 1 - 3 4 - 1
	6 周南中学校	君津市宮下 1 - 4 - 1
	7 君津中学校	君津市壱師 1 - 1 0 - 1
	8 周西南中学校	君津市中野 2 - 3 0 - 1
	9 県立君津高等学校	君津市坂田 4 5 4
	10 君津市民文化ホール	君津市三直 6 2 2
	11 内みのわ運動公園	君津市内箕輪 1 - 1
	12 人見仮運動場	君津市人見 4 - 1 1
小糸地区	13 小糸スポーツ広場	君津市塚原 5 1
	14 J A きみつ小糸上ライスセンター	君津市上 7 1
	15 県立君津高等学校 上総キャンパス	君津市上 9 5 7
清和地区	16 清和小学校	君津市東日笠 5 2 2
小櫃地区	17 上総小櫃中学校	君津市俵田 1 1 1 0
	18 小櫃スポーツ広場	君津市末吉 1 0 0 5 - 1
	19 県立君津青葉高等学校	君津市青柳 4 8
上総地区	20 久留里スポーツ広場	君津市久留里市場 3 6 8 - 1
	21 松丘スポーツ広場	君津市広岡 1 7 9 8
	22 木更津東カントリークラブ	君津市川俣 3 4 6 - 2

救 助



令和6年度更新車両

38m級はしご車

月別救助出動状況

令和6年（件）

種別 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	建物		2	2	4		1	1	2	2		5	3	22
	建物以外	5	1		1			1	1			2		11
救助	交通事故	3	3		1	2	2	3	1	4	1	2	2	24
	水難事故		1											1
	風水害等自然災害													0
	機械による事故										1			1
	建物等による事故	2	3	1	1	1	2	6			5	2	1	24
	ガス及び酸欠事故													0
	その他の事故	1	2	2	1	2	3	4	4	3	3	1	1	27
	その他の出動（救急支援等）	11	6	6	8	1	3	7	10	6	4	5	9	76
合計		22	18	11	16	6	11	22	18	15	14	17	16	186

救助隊員としての資格等

令和7年4月1日現在

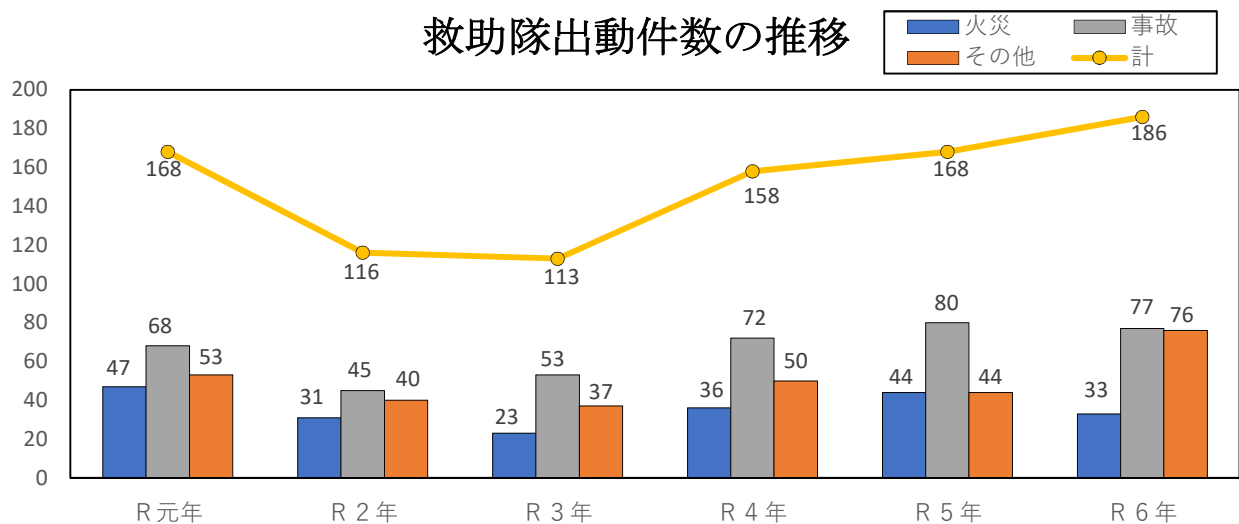
資 格 等	全 職 員 中	救 助 隊 員 中
消防大学校救助科修了者	4名	3名
県消防学校救助科修了者	44名	14名
特殊災害科修了者	22名	3名
県消防学校水難救助科修了者	7名	3名
梯子自動車等講習修了者	44名	15名
潜水土免許取得者	51名	18名
ダイビング講習受講者	40名	10名
中級ダイビング講習受講者	18名	6名
ドライスーツ講習受講者	15名	5名
小型移動式クレーン講習	45名	16名
玉掛け作業講習	42名	14名
小型船舶操縦士免許	30名	10名
酸素欠乏危険作業主任者	16名	8名
墜落制止用器具特別教育	5名	3名
チェーンソーによる伐採等業務に係わる特別教育	18名	4名
都市型救助技術研修会	6名	5名
アリゾナボーテックス講習会	7名	4名

救助出動状況の推移

各年（件・人）

事故種別 活動状況		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 等 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	そ の 他 の 事 故	（そ の 他 の 救 急 支 援 等 の 出 動）	計
		建 物	建 物 以 外									
令和元年	出動件数	34	13	24	7	2	2			33	53	168
	活動件数	4		14	4	1				22		45
	救出人員	3		14	3	2				22		44
令和2年	出動件数	30	1	18	4		2			21	40	116
	活動件数	1		12	2		2			11		28
	救出人員	1		12	2		2			11		28
令和3年	出動件数	21	2	13	2		1	24		13	37	113
	活動件数			7	2			11		9		29
	救出人員			7	2			11		9		29
令和4年	出動件数	26	10	21	1		1	31	2	16	50	158
	活動件数	2		12	1			15	1	10		41
	救出人員	2		14	1			15	1	10		43
令和5年	出動件数	36	8	27	3		2	28		20	44	168
	活動件数	4		20	3		1	13		16		57
	救出人員	3		25	3		1	13		14		59
令和6年	出動件数	22	11	24	1		1	24		27	76	186
	活動件数	3		15	1		1	19		10		49
	救出人員	2		16	2		1	19		10		50

救助隊出動件数の推移



救助用資機（器）材の保有状況

令和7年4月1日現在

品 名	数 量
かぎ付きはしご	2
三連はしご	2
金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	1
空気式救助マット	1
救命索発射銃	1
サバイバースリング又は救助用縛帯	2
油圧ジャッキ	1
可搬ウィンチ	3
マンホール救助器具	1
マット型空気ジャッキ一式	1
大型油圧スプレッダー	1
チェーンブロック	1
油圧切断機	1
エンジンカッター	2
酸素溶断器	1
チェーンソー	2
鉄線カッター	3
空気鋸	1
大型油圧切断機	1
空気切断機	1
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1
万能斧	4
ハンマー	1
携帯用コンクリート破壊器具	1
削岩機	1
ハンマドリル	1
生物剤検知器	1
化学剤検知器	1
可燃性ガス測定器	3
有毒ガス測定器	3
酸素濃度測定器	1
放射線測定器	1
空気呼吸器	36
災害現場用ビデオカメラ	3
酸素呼吸器	3
熱画像直視装置	2

品 名	数 量
登山器具	1
簡易呼吸器	4
防塵マスク	5
送排風機	3
耐電手袋	8
防塵メガネ	18
携帯警報器	9
防毒マスク	5
化学防護服	62
陽圧式化学防護服	4
放射線防護服	2
耐電衣	5
耐電ズボン	5
耐電長靴	8
簡易画像探索機	1
除染シャワー	2
除染剤散布器	1
潜水器具一式	10
救命胴衣	32
水中投光器	2
救命浮環	4
浮標	1
救命ボート	2
船外機	1
水中スクーター	1
バスケット型担架	3
投光器一式	3
携帯投光器	7
携帯拡声器	5
携帯無線機	5
応急処置用セット	2
車両移動器具	3
緩降機	2
ロープ登降機	6
発電機	4

各種訓練実施状況

救助隊員として必要な技術、体力、気力を養成するために年間を通じて各種訓練を実施している。

令和6年度

訓練の種類別	訓練実施回数	訓練場所等
君津市消防安全を誓う日の訓練	2	消防署訓練塔
水難救助訓練	6	千葉県消防学校6回
体力練成訓練	13	消防署訓練塔
ロープ基本・応用訓練	276	
検索・救助訓練	6	
各種救助器具取扱訓練	94	
各種救助事象想定訓練	113	
合 計	510	

通 信 対 応



現場指揮本部の設置

消 防 用 無 線 局 配 置 状 況

【 デジタル無線 】

陸上移動局			
車載 31局・5W			
君津消防波 君津救急波 主運用波（7波） 統制波（3波）			
携帯 39局・1W			
君津消防波 君津救急波 主運用波2 統制波（3波）			

【 卓上型移動局 】

1	きみつほんぶ501		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
---	-----------	--	-----	-----------------

【 遠隔制御器 】

1	えんせいきみつしょうぼう		本 署	君消・君救・主2・統1-3
---	--------------	--	-----	---------------

【 移動局無線機一覧 】

番号	積載車両・名称		配置場所	デジタル波
	車 載 型	携 帯 型		
1	きみつほんぶしれい1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
2	きみつほんぶれんらく1	きみつほんぶ301	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
3	きみつほんぶれんらく2	きみつほんぶ302	消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
4	きみつほんぶゆそう1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
5	きみつしざい1		消防総務課	君消・君救・主1-7・統1-3
6	きみつほんぶよぼう1	きみつほんぶ303	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
7	きみつほんぶよぼう2	きみつほんぶ304	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
8	きみつほんぶこうほう1	きみつほんぶ305	予 防 課	君消・君救・主1-7・統1-3
9	きみつしき1	きみつ201、202、203	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
10	きみつすいそう1	きみつ204、205	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
11	きみつすいそう2		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
12	きみつすいそう3	きみつ207、208	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
13	きみつすいそう4	きみつ211、220	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
14	きみつかこう1	きみつ209	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
15	きみつげんえき1	きみつ210	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
16	きみつきゅうじょ1	きみつ213、214	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
17	きみつはしご1	きみつ215	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
18	きみつきゅうきゅう1	きみつ217	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
19	きみつきゅうきゅう2	きみつ218	本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
20	きみつきゅうきゅう3		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
21	きみつれんらく1		本 署	君消・君救・主1-7・統1-3
22	こいとすいそう1	こいと201、202	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
23	こいとぼんぷ1	こいと203、204	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
24	こいときゅうきゅう1	こいと205	小 糸 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
25	かずさすいそう1	かずさ201、202	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
26	かずさすいそう2	かずさ203、204	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
27	かずさきゅうきゅう1	かずさ205	上 総 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
28	まつおかすいそう1	まつおか201、202、203	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
29	まつおかぼんぷ1	まつおか204、205	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
30	まつおかきゅうきゅう1	まつおか206	松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3
31	まつおかれんらく1		松 丘 分 署	君消・君救・主1-7・統1-3

覚 知 別 受 付 状 況

令和6年（件）

種別 月	119			加入		警察 電話	駆 付け 通報	事 後 聞 知	自 己 覚 知	そ の 他	月 計
	固 定	携 帯	I P	固 定 I P	携 帯						
1月	70	333	152	3	1	11	3				573
2月	71	302	162	1		16	1			2	555
3月	62	330	158	5	4	12	2			2	575
4月	62	301	128	3	1	9	3			7	514
5月	68	306	119	5	1	16	1			4	520
6月	107	336	116	1	2	9	2			1	574
7月	88	400	160	15	1	16	13			1	694
8月	64	402	157	8	3	11	4			2	651
9月	57	362	146	9	2	12	5			3	596
10月	59	335	128	1	1	14	4	1		1	544
11月	73	326	130	7	2	15	6				559
12月	65	410	174	2	2	15	1		1	3	673
合 計	846	4, 143	1, 730	60	20	156	45	1	1	26	7, 028

災 害 別 指 令 状 況

令和6年（件）

種別 月	火 災	救 急	救 助	その他										月 計
				危 険 物	特 別 危 険 物	危 険 排 除	緊 急 確 認	風 水 害	救 急 支 援	P A 連 携	警 戒	他 市 応 援	そ の 他	
1月	18	374	11			1	10		12	53		10		489
2月	7	371	23			8	7		4	50		9		479
3月	6	370	4			5	4		13	54		6		462
4月	9	340	5				6		5	52	4	2		423
5月	1	353	6			5	7		17	29		4		422
6月	1	373	10			1	9		4	30		10		438
7月	8	450	24			2	15		9	54		21		583
8月	12	381	7			2	7	1	15	76		9	1	511
9月	5	350	8			7	8	1	14	45		7		445
10月	2	330	16			9	10		12	48		7		434
11月	15	383	9		4	5	12		11	41		5		485
12月	10	432	5			8	12		9	70		25		571
合 計	94	4, 507	128	0	4	53	107	2	125	602	4	115	1	5, 742

気象警報・注意報発表等状況

令和6年(回)

月 種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
気象警報	大雨						2		1			1		4
	洪水						1							1
	暴風								1					1
	波浪			1					1					2
	竜巻													0
気象注意報	大雨			1		2	6		3	3	1	3		19
	洪水					1	4	1	3	2	1	1		13
	強風	10	7	9	4	9	4	2	9	6	5	7	10	82
	波浪	11	7	10	4	9	4	2	9	6	5	7	10	84
	雷	5	5	8	5	5	7	16	11	9	13	6	9	99
	乾燥	5	4	5	2							1	3	20
	濃霧	1	3	3	14	11	11	13	5	10	4	5	1	81
	その他			7	1									8
合 計		32	26	44	30	37	39	34	43	36	29	31	33	414

君津市防災行政無線運用状況（消防本部操作分）

令和6年(回)

月 内容		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
消防情報		13	12	6	4	2	2	10	11	4		12	6	82
気象情報														0
地震情報														0
公害情報														0
そ の 他		5	7	3	4	6	7	13	4	4	6	1		60
合 計		18	19	9	8	8	9	23	15	8	6	13	6	142

消 防 年 報

(令和 6 年版)

編集・発行 君津市消防本部 消防総務課

〒 299-1163

君津市杵師 3 丁目 1 番 2 5 号

☎ 0439 (53) 1902

メールアドレス

kfd-somu@city.kimitsu.lg.jp

ホームページアドレス

<https://www.city.kimitsu.lg.jp>



